

## H8/3048BF とE8a の接続例

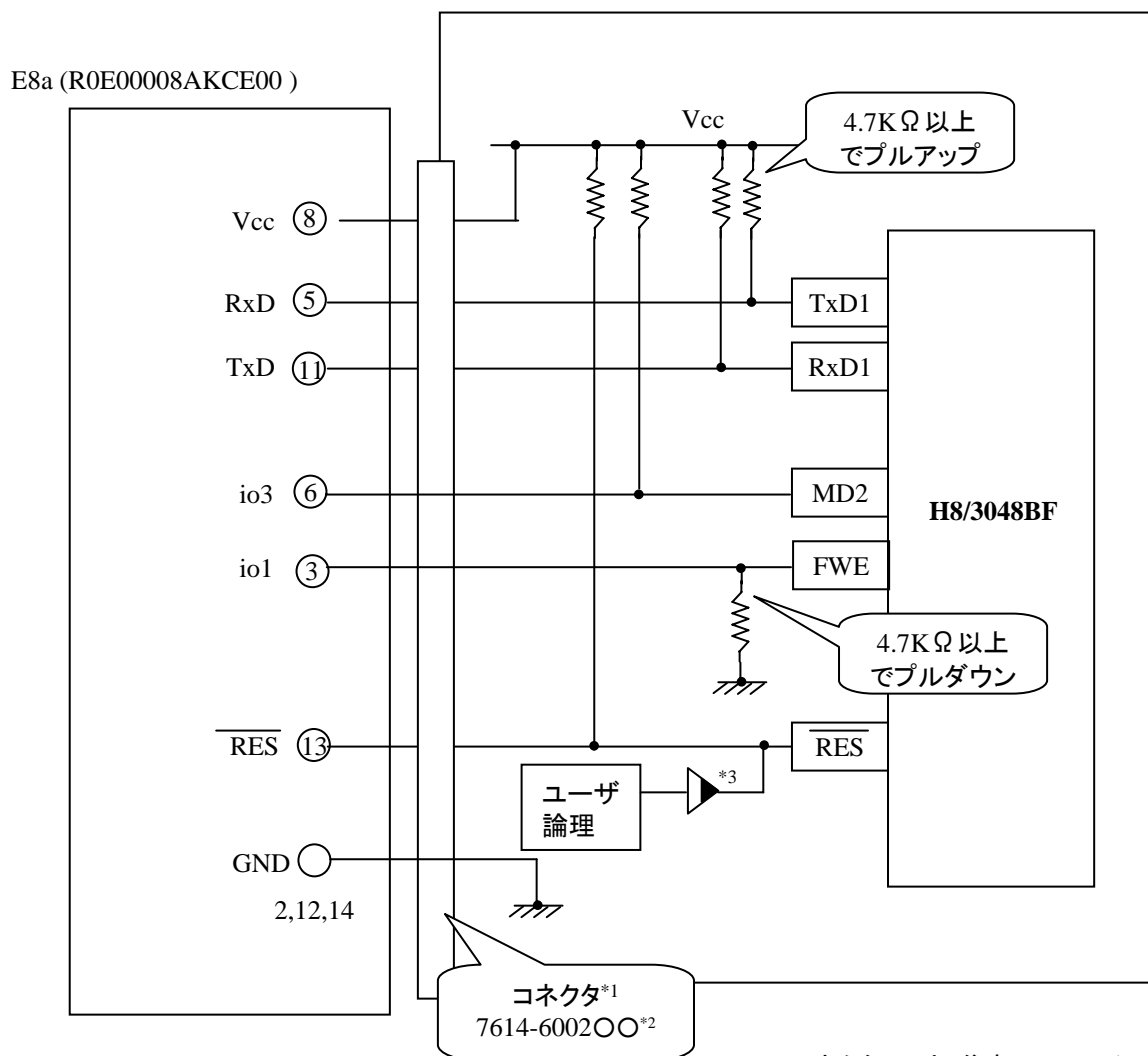
下記に H8/3048BF と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

※フラッシュ開発ツールキットを E8a と組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。E10T-USB(デバッガ)を使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意された E10T-USB エミュレータ ユーザーズ マニュアル 別冊記載の接続例を参照ください。

E10T-USB エミュレータ ユーザーズ マニュアル 別冊は以下の URL からダウンロードできます。

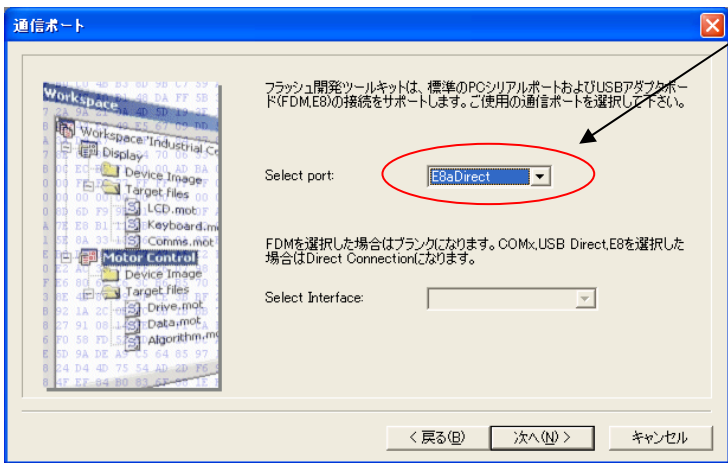
[http://japan.renesas.com/e10t\\_usb](http://japan.renesas.com/e10t_usb)



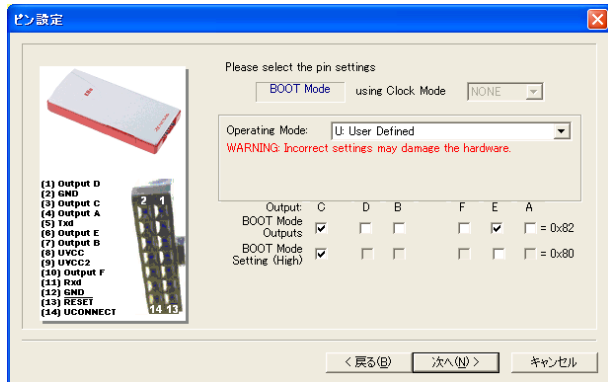
- \*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)
- \*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。
- \*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

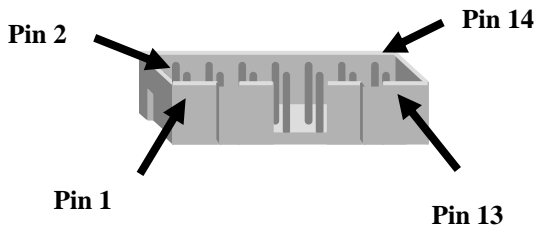
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



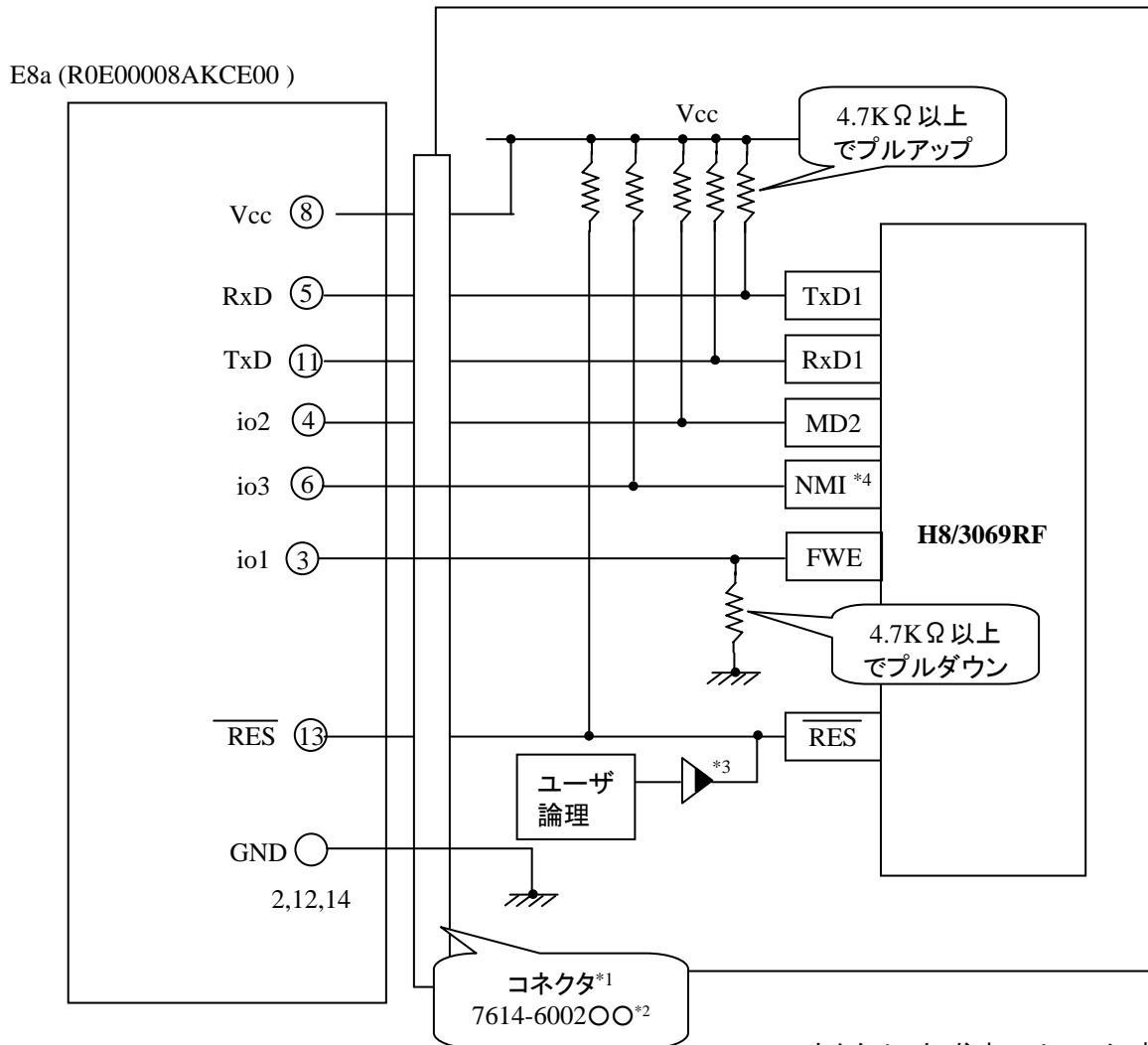
ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/3069RFとE8a の接続例

下記に H8/3069RFとE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

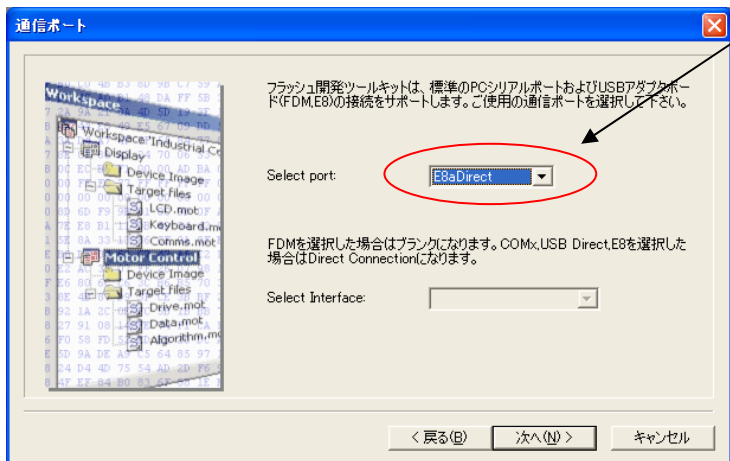
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

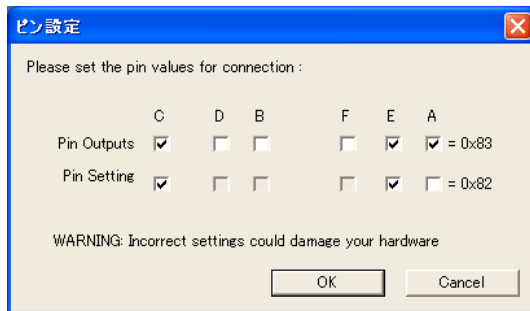
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

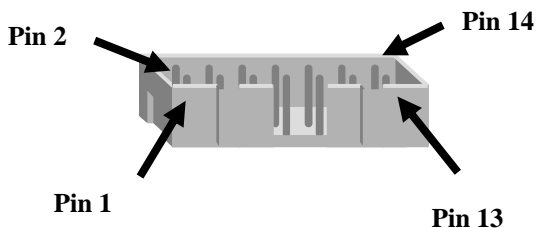
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



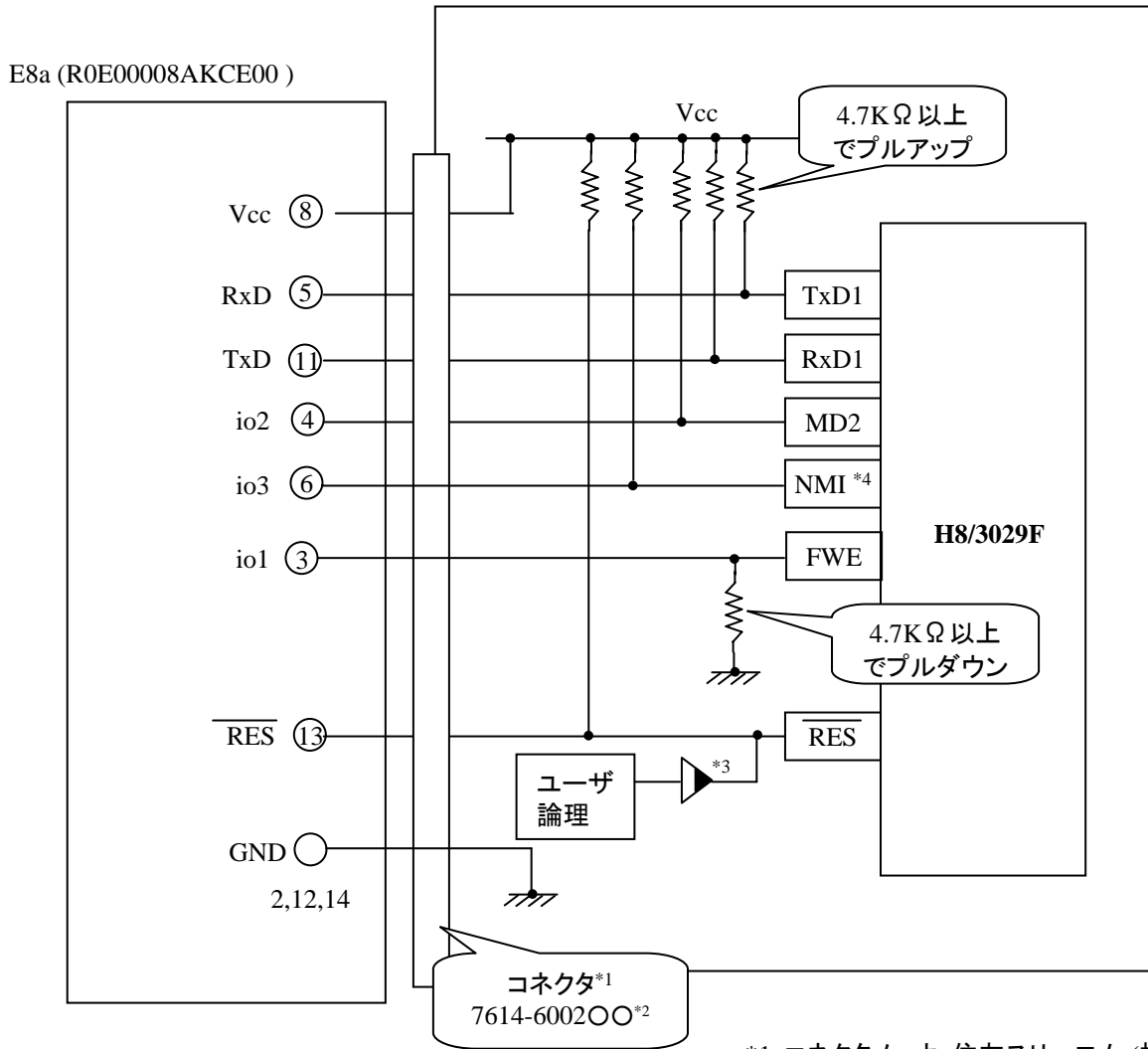
ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/3029FとE8a の接続例

下記に H8/3029FとE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

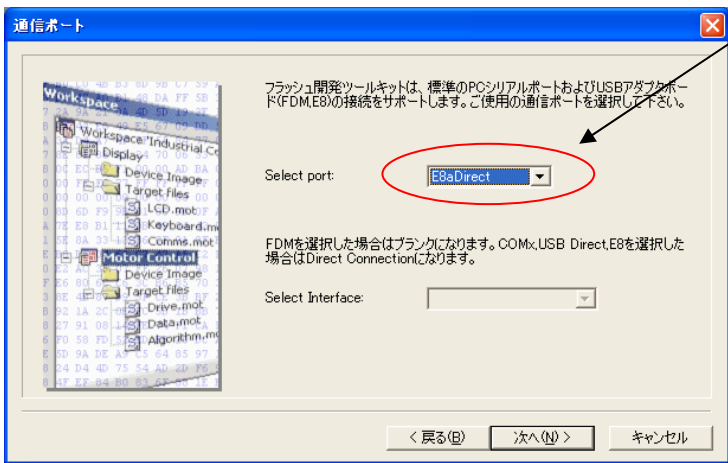
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

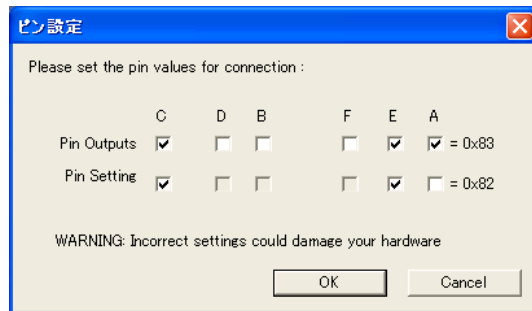
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

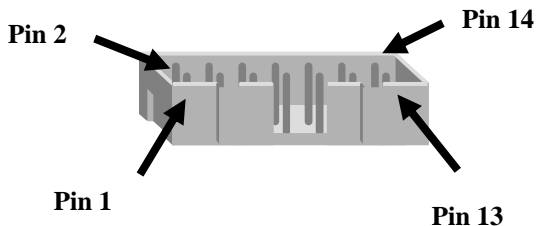
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38076RFとE8a の接続例

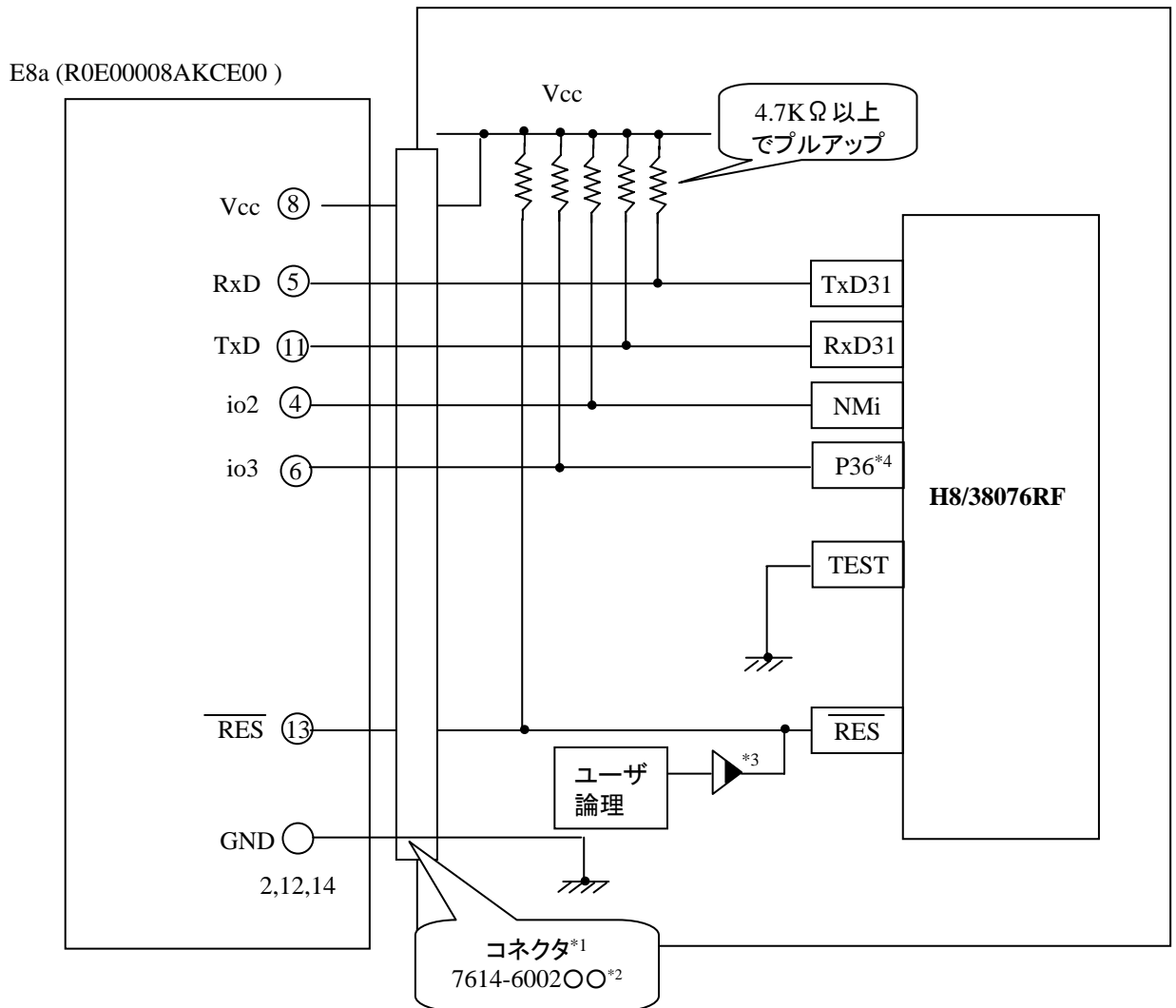
下記に H8/38076RF と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。  
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

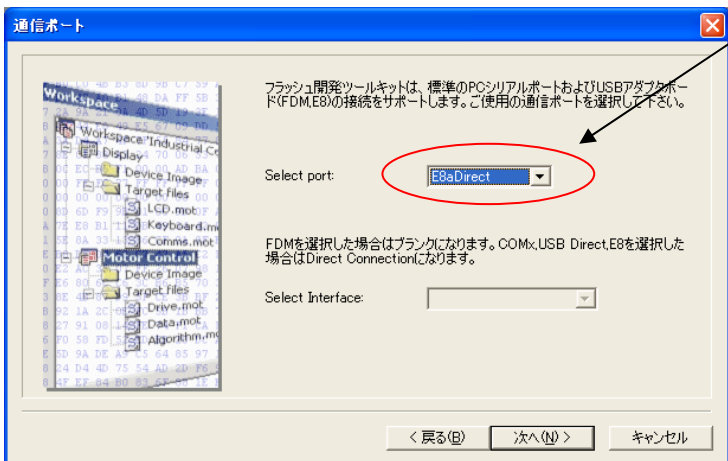
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

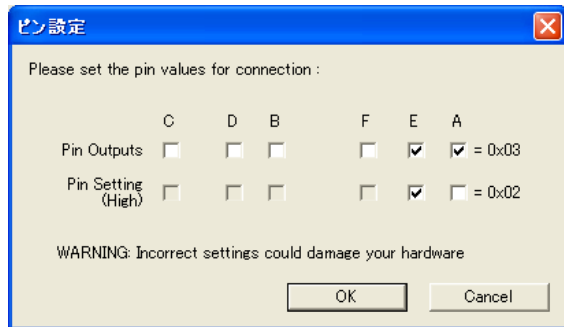
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

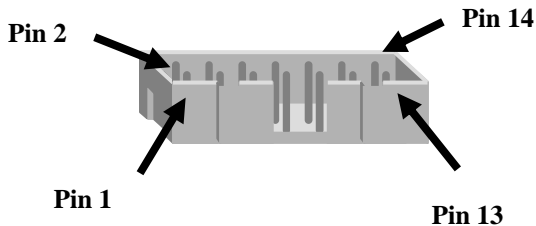
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/38537F,H8/38534FとE8a の接続例

下記に H8/38537F,H8/38534F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

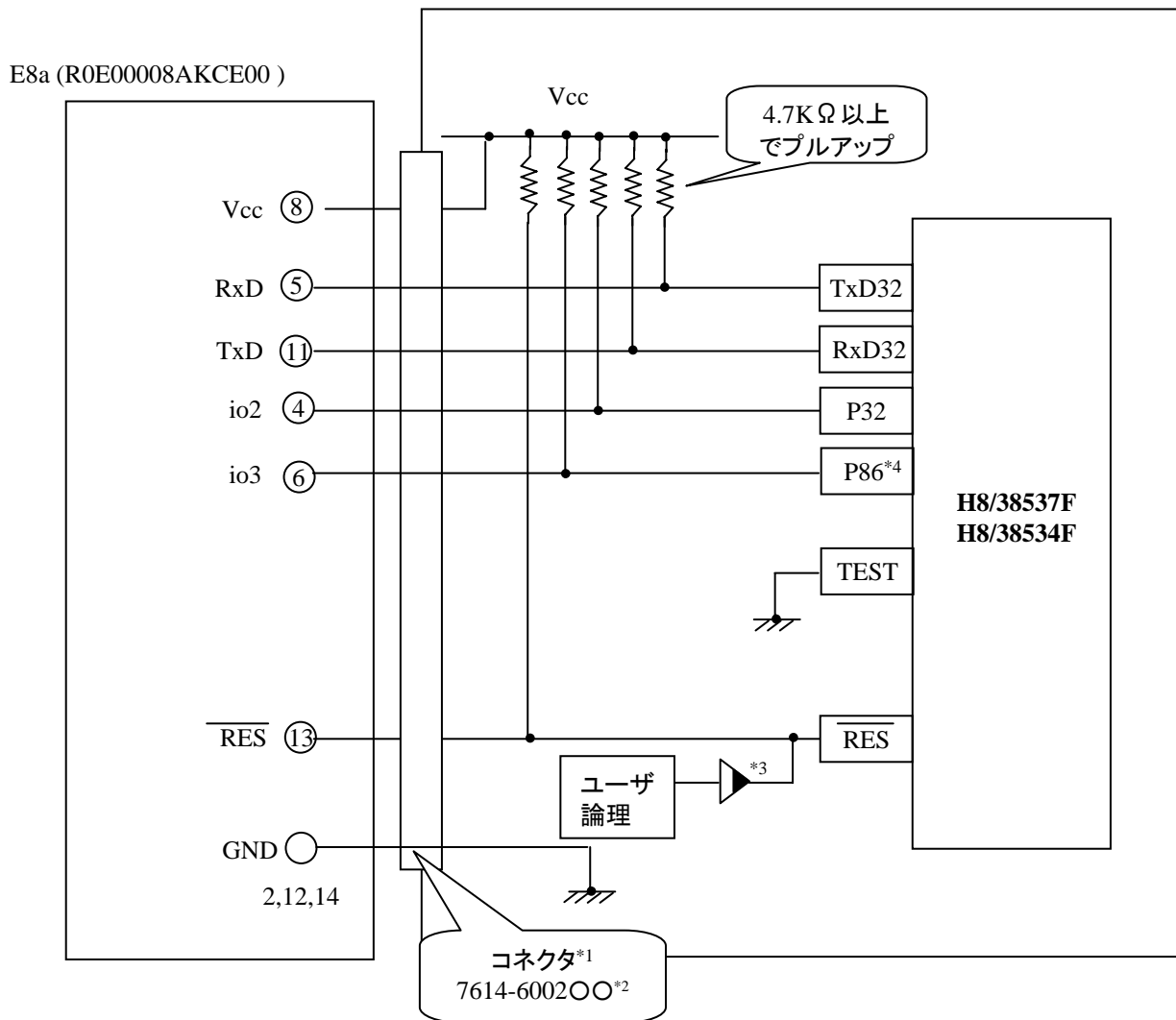
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

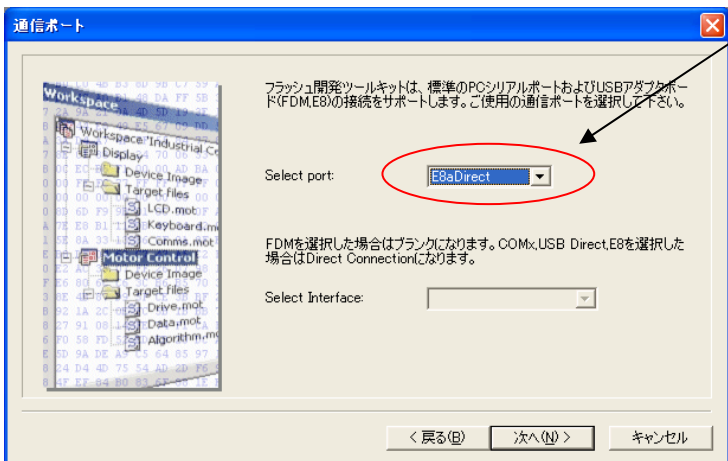
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

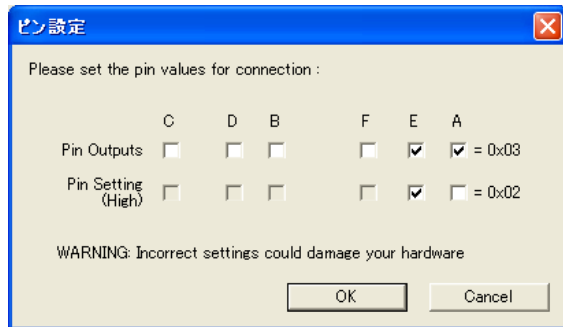
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

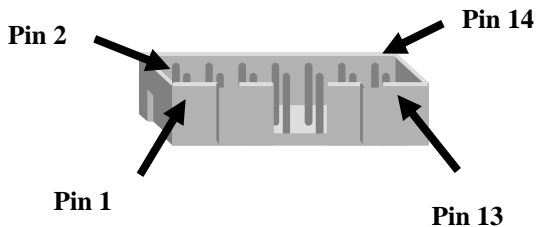
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38086RFとE8a の接続例

下記に H8/38086RF と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

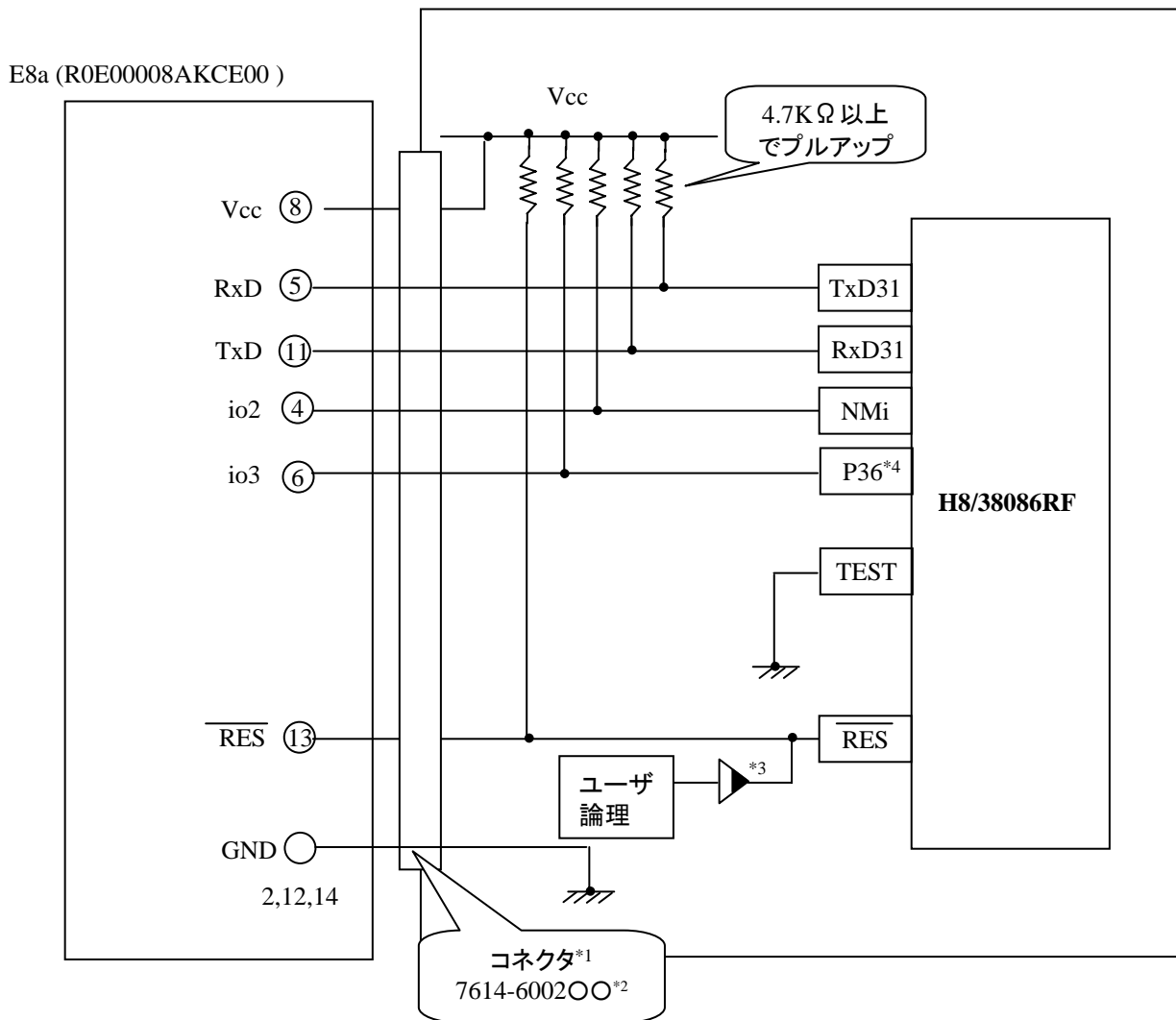
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

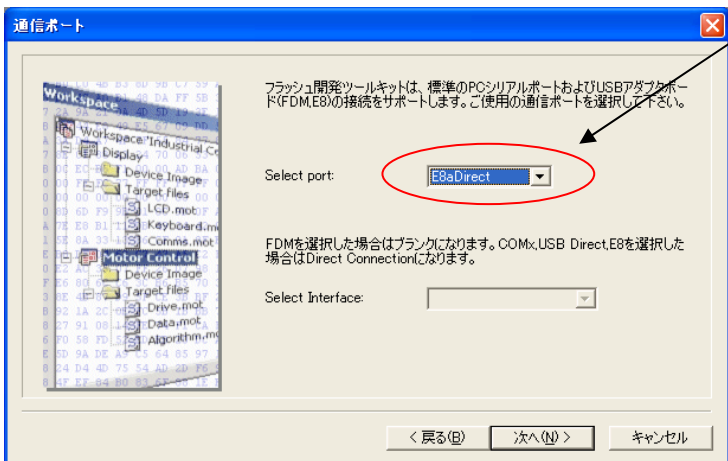
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

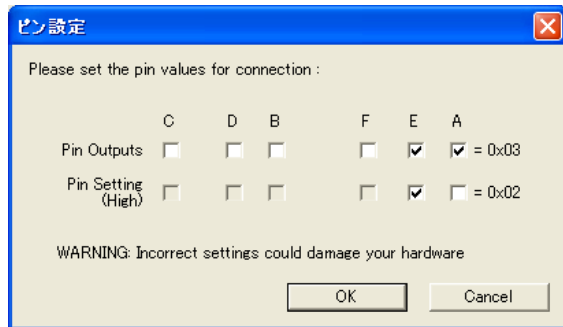
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

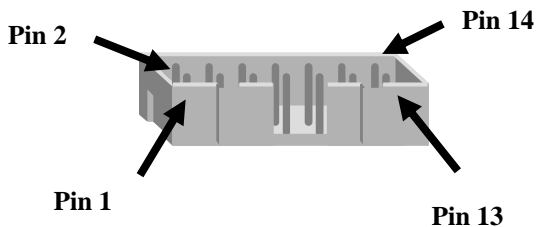
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

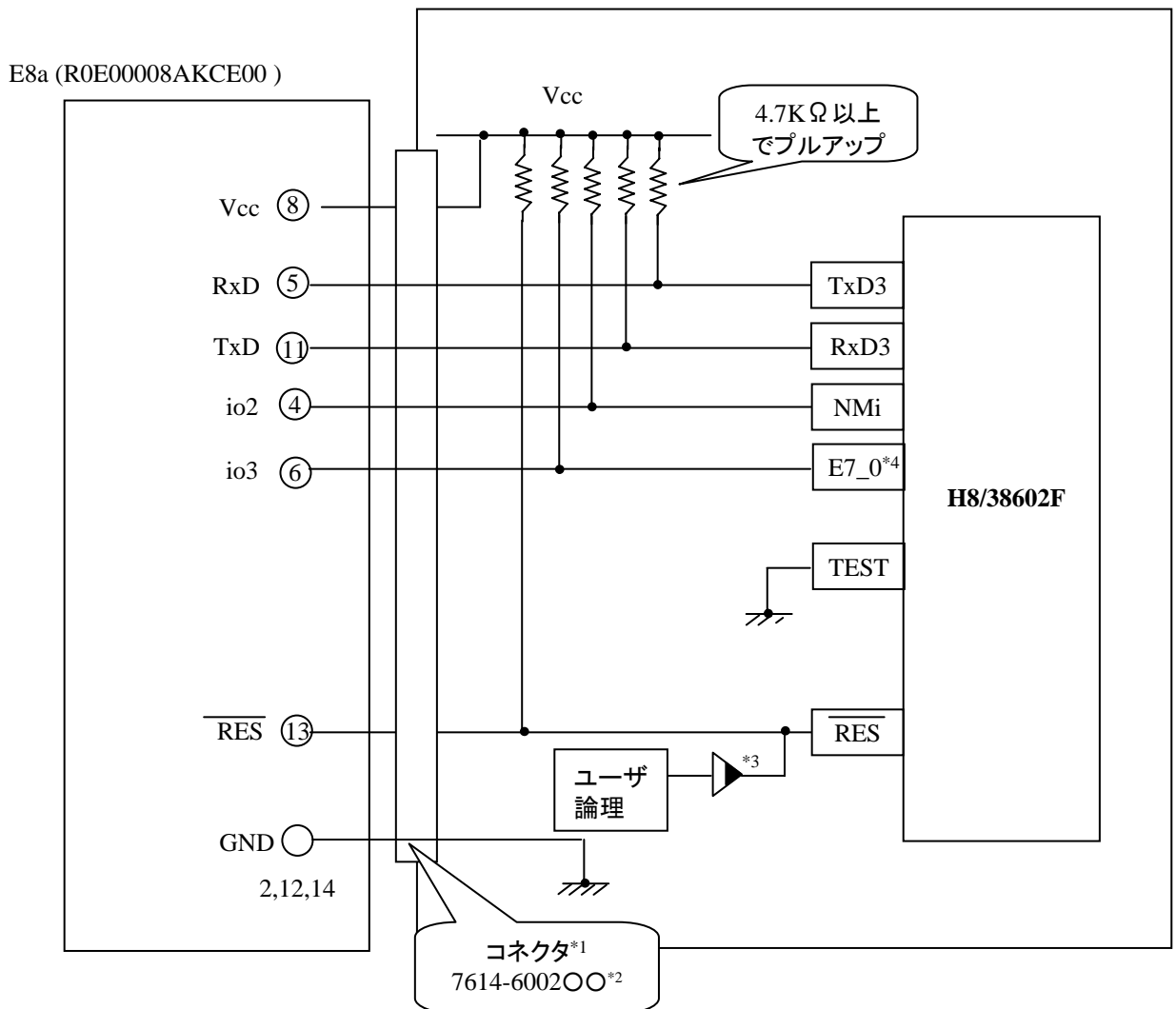
## H8/38602FとE8aの接続例

下記に H8/38602F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。  
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**  
E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

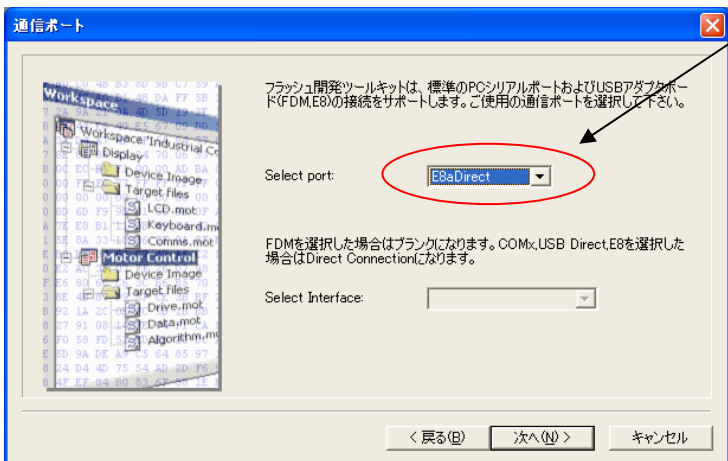
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

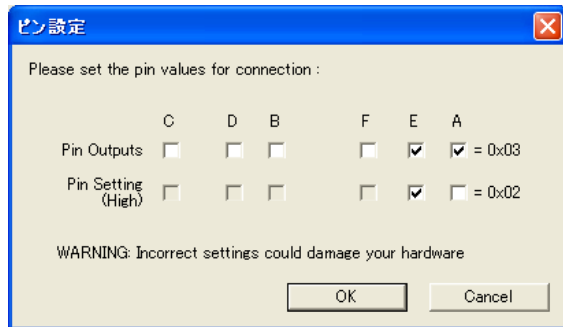
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

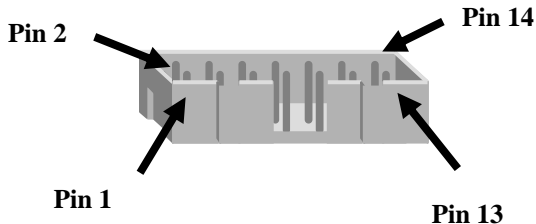
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38704F,H8/38702FとE8a の接続例

下記に H8/38704F,H8/38702F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

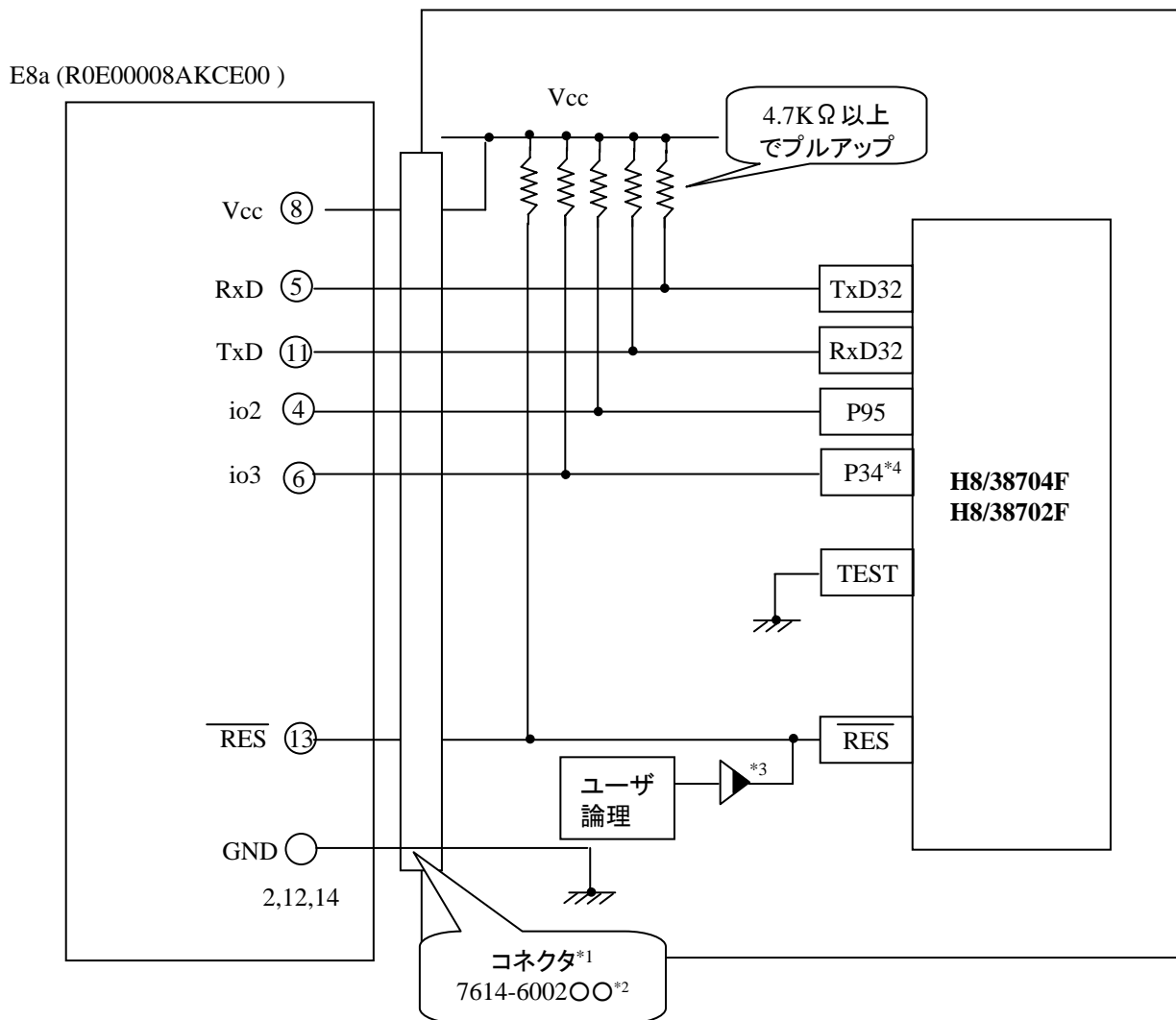
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

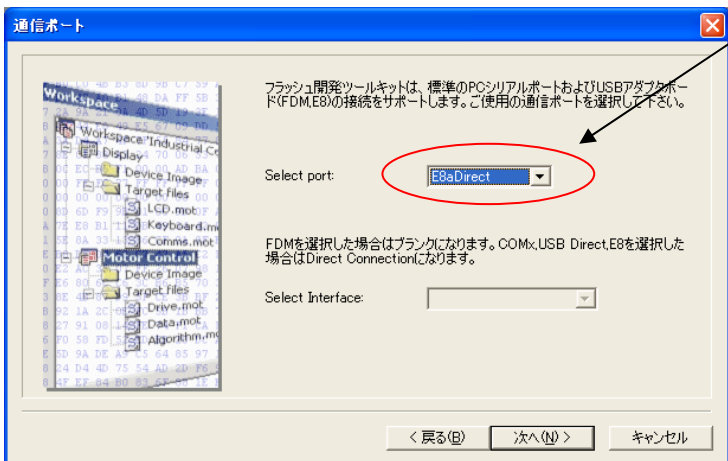
\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

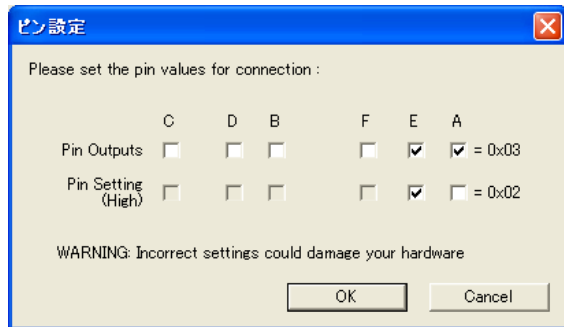
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

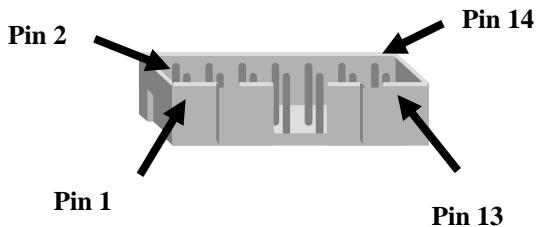
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/38524F,H8/38522FとE8a の接続例

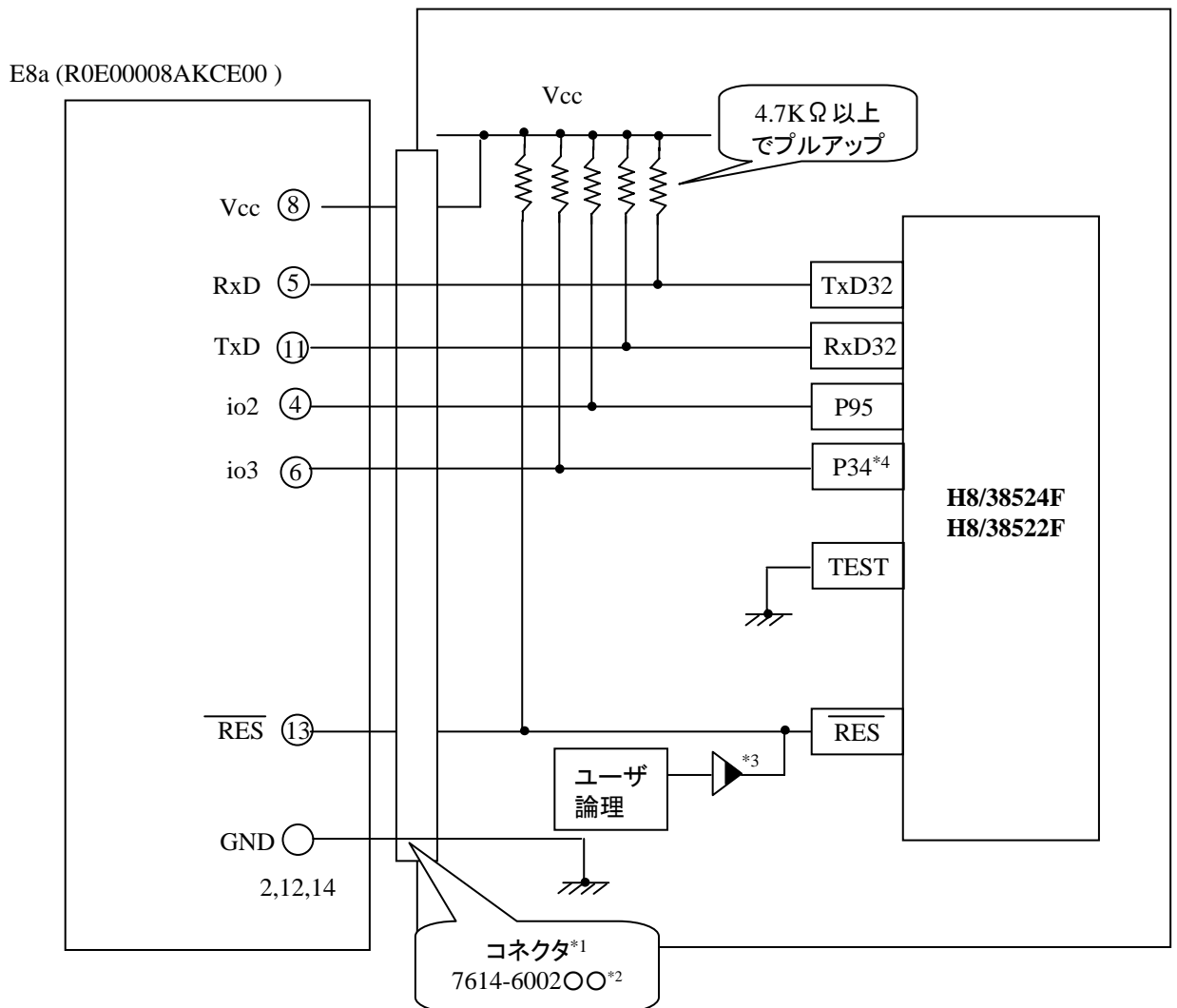
下記に H8/38524F ,H8/38522FとE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。  
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

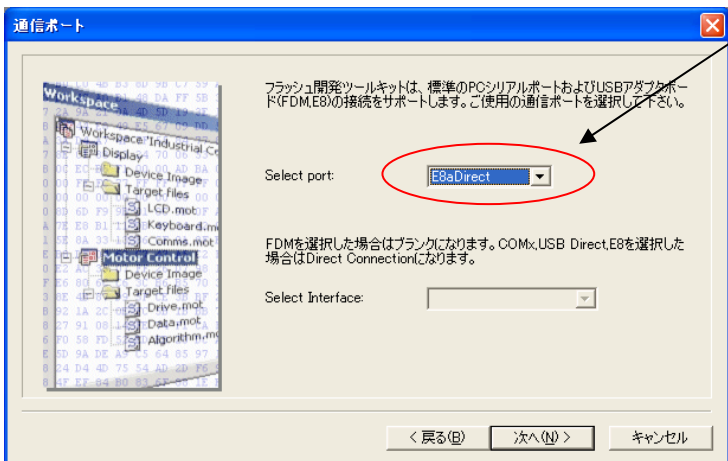
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

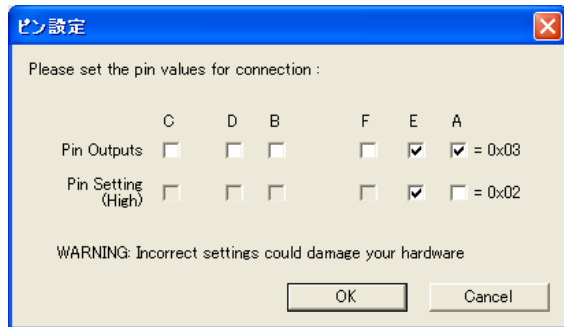
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

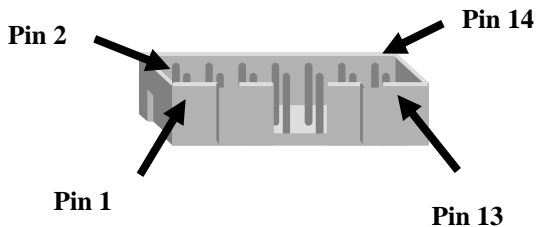
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて

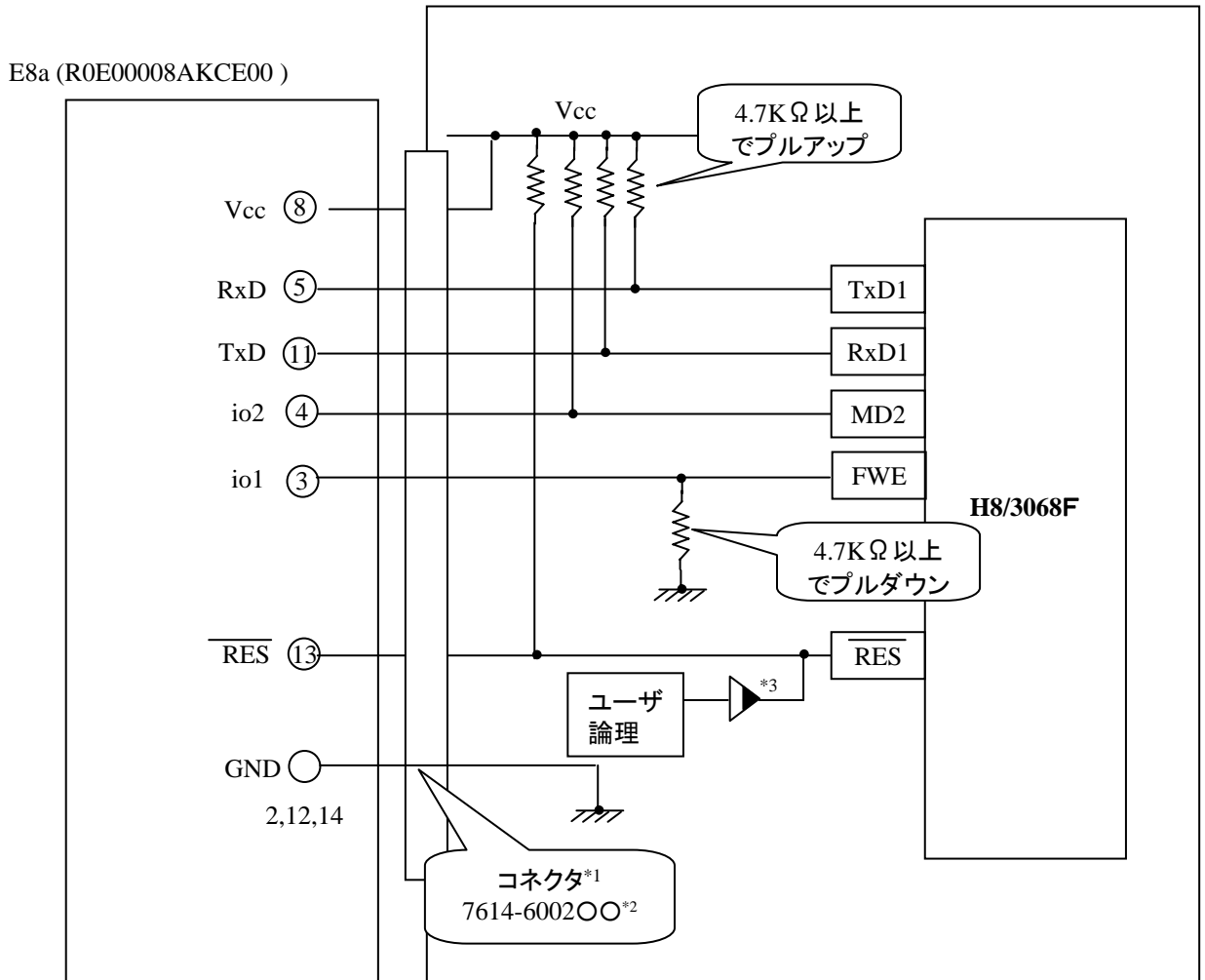


ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/3068FとE8a の接続例

下記に H8/3068F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

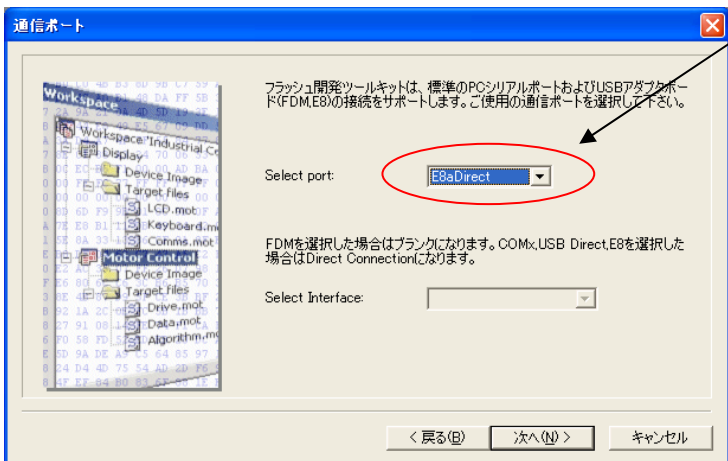
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

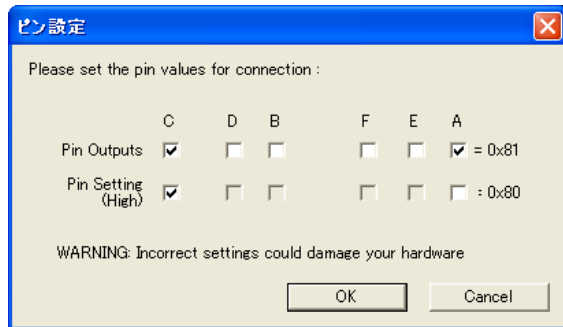
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

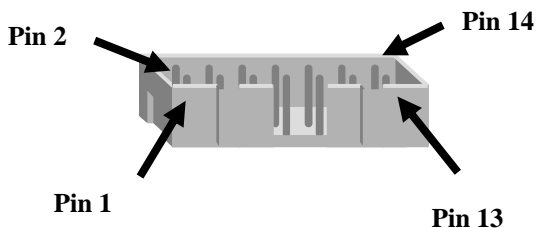
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて

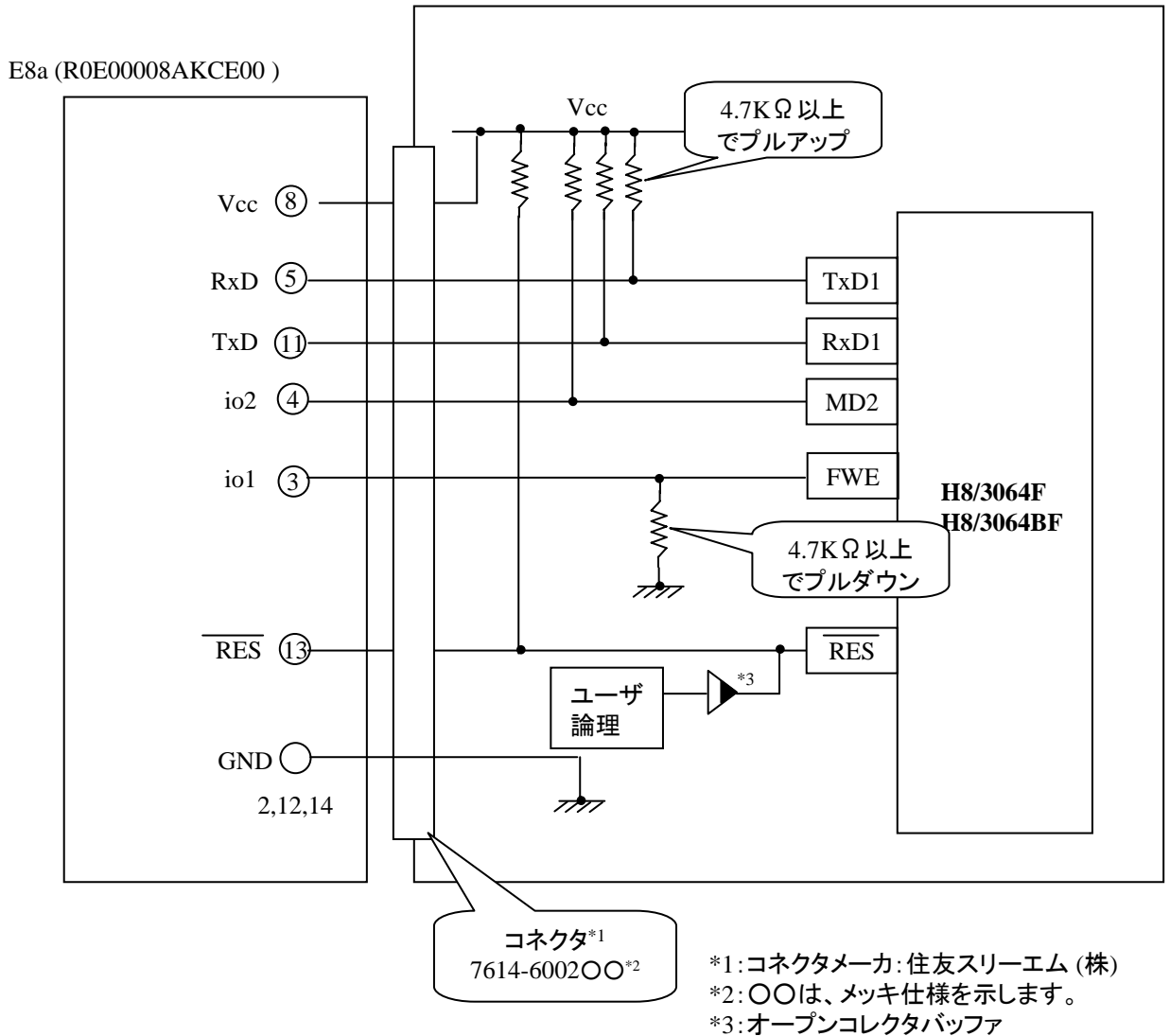


ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキット ピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

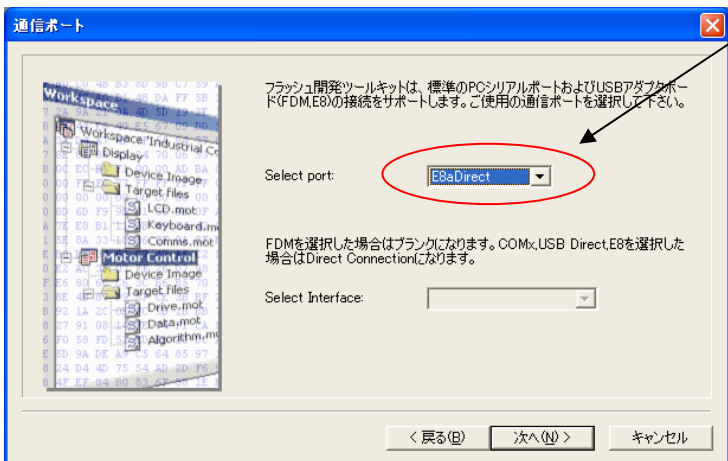
## H8/3604F、H8/3064BFとE8a の接続例

下記に H8/3604F、H8/3064BF と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。  
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

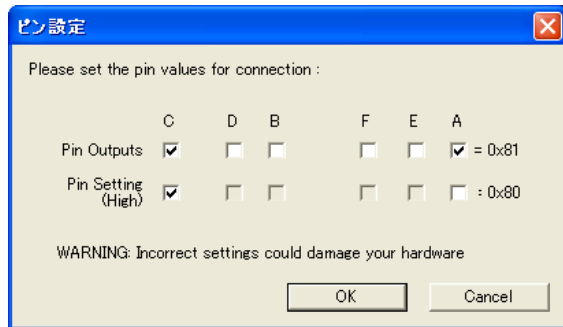


(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

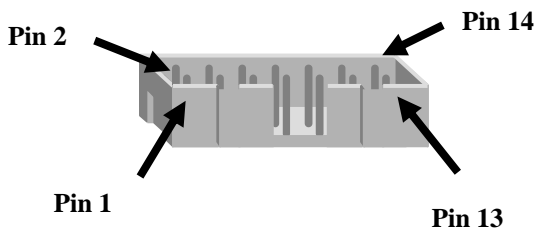
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキット ピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38799FとE8a の接続例

下記に H8/38799F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

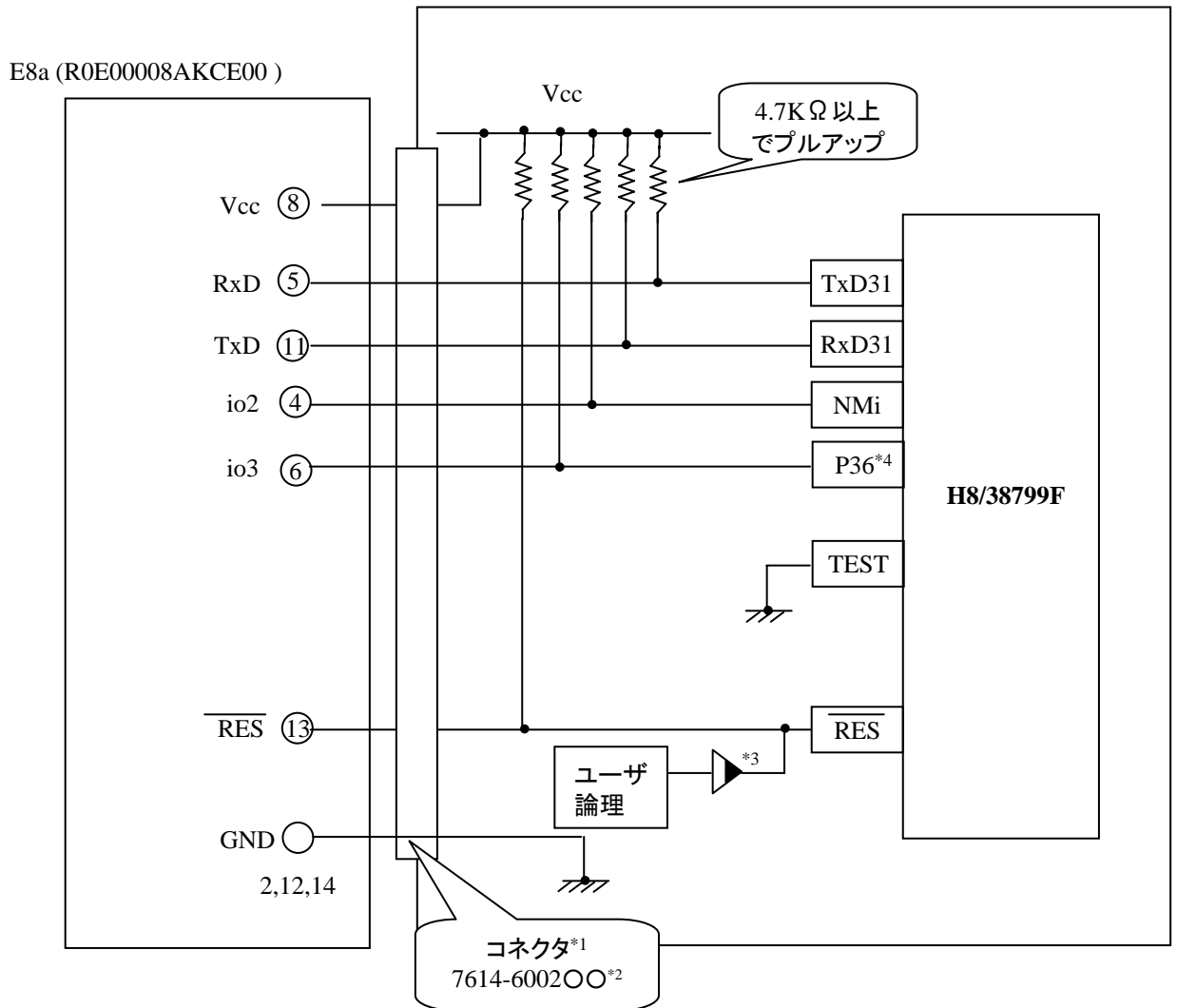
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

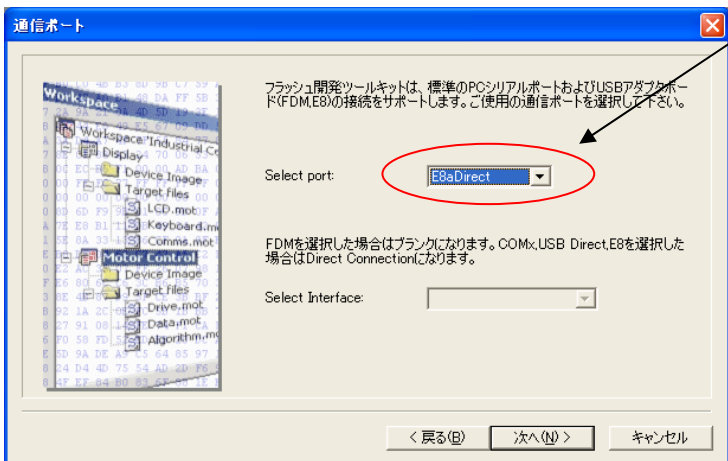
\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

\*3:オプンコレクタバッファ

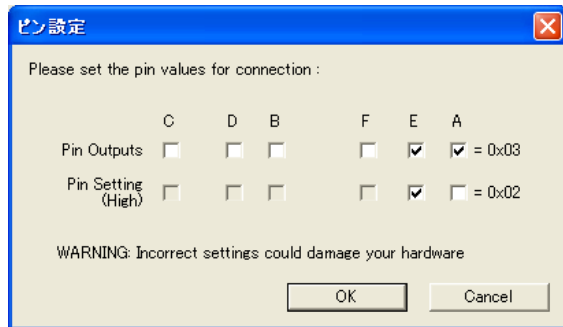
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

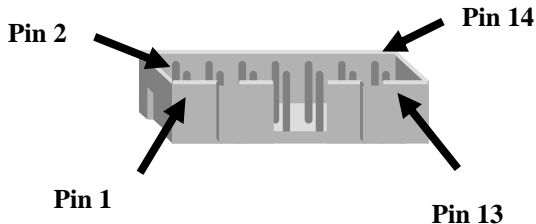
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
 (1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
 (2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/38776FとE8a の接続例

下記に H8/38776F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

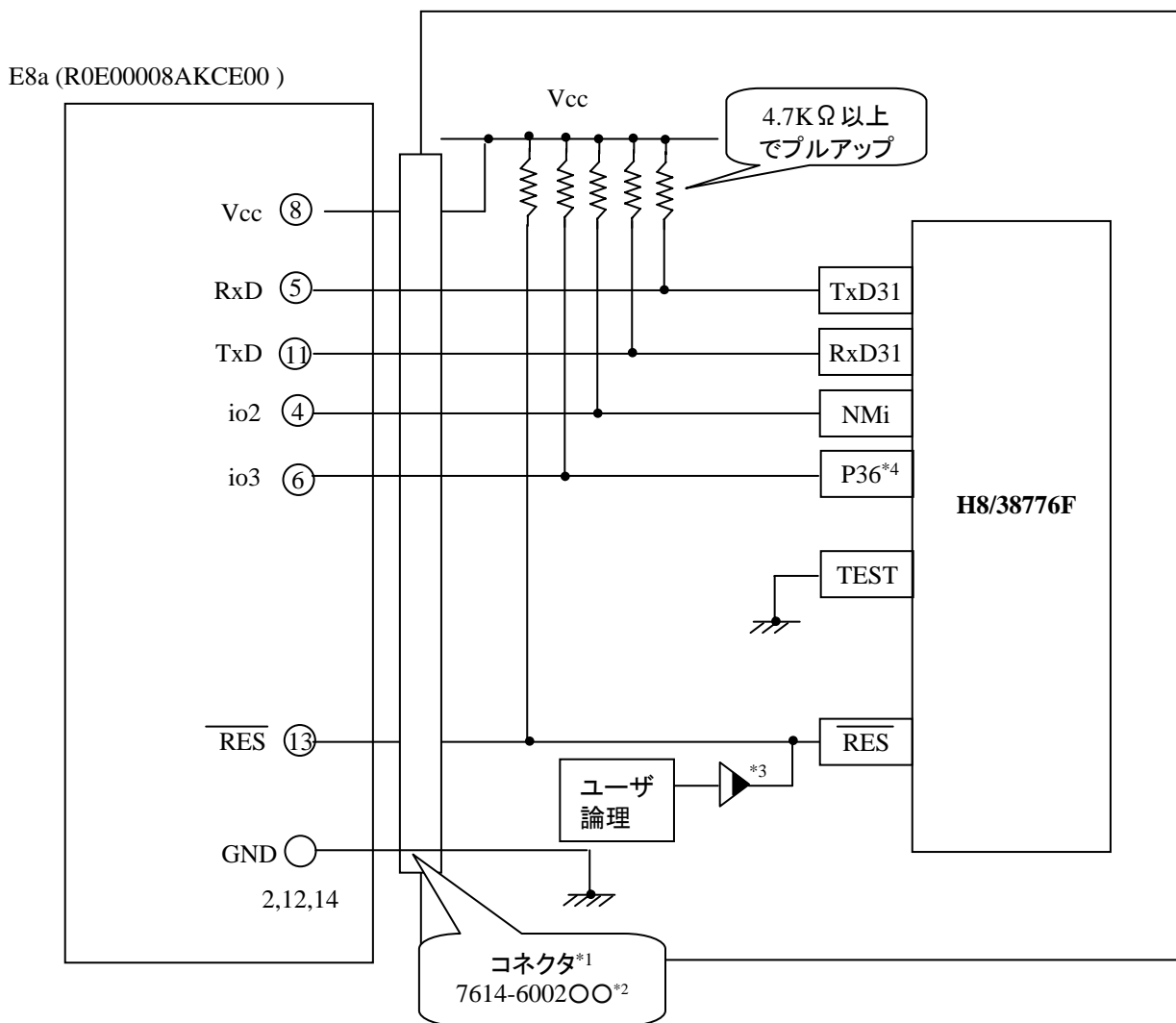
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

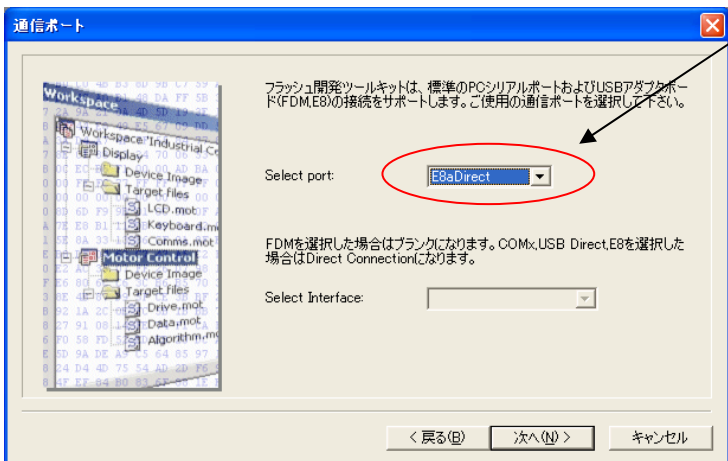
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

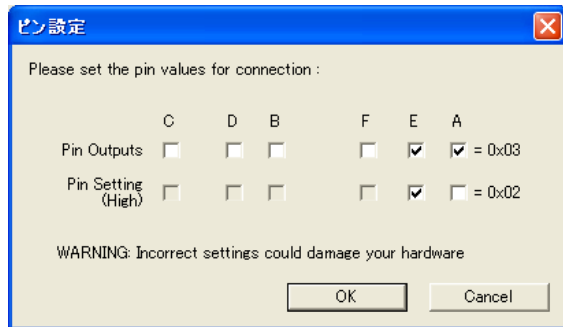
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

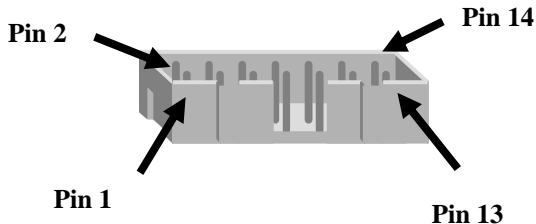
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38099FとE8a の接続例

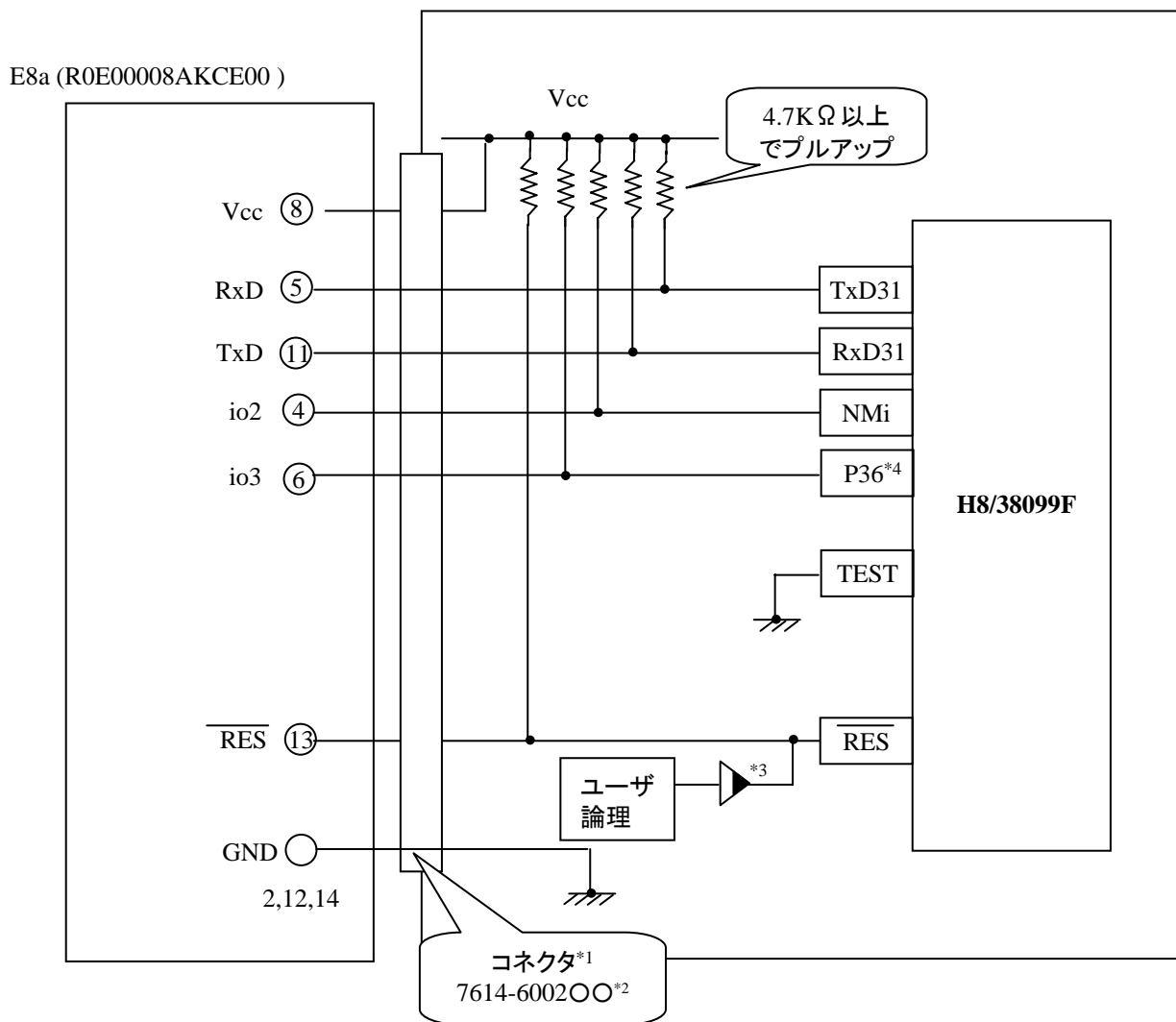
下記に H8/38099F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。  
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

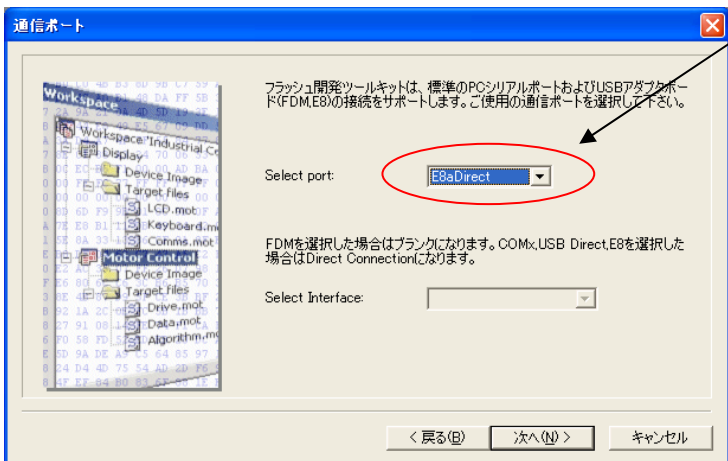
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

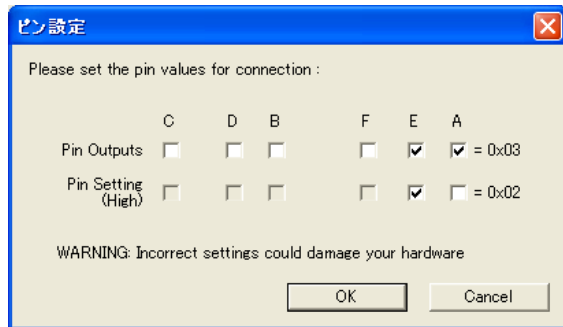
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

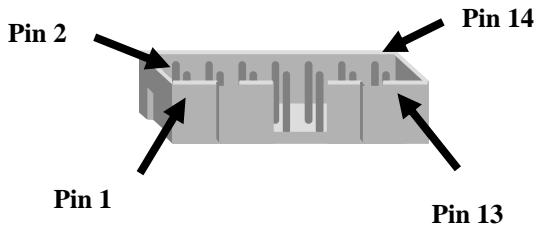
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38104F,H8/38004F,H8/38002F とE8a の接続例

下記に H8/38104F,H8/38004F,H8/38002F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

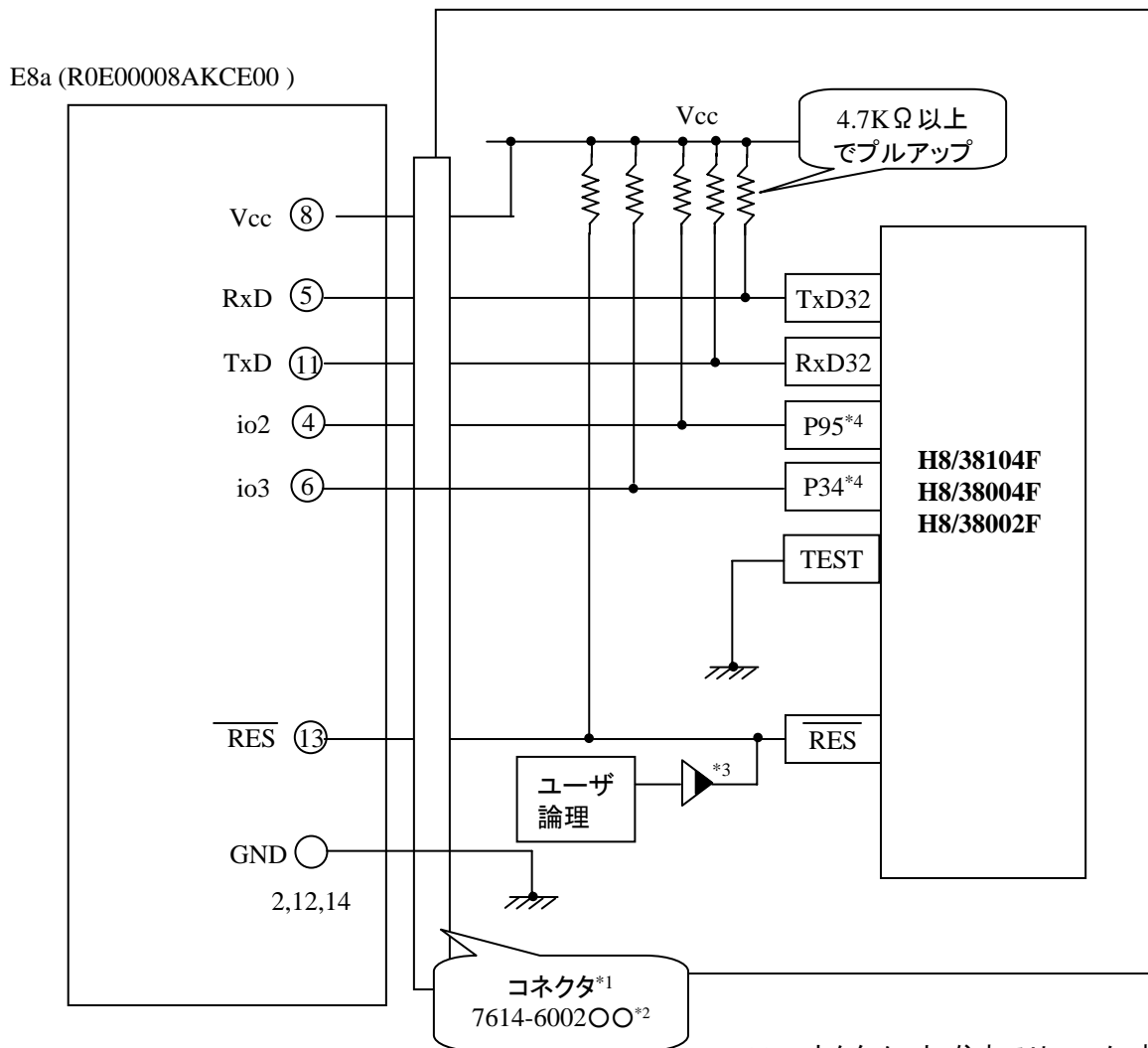
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

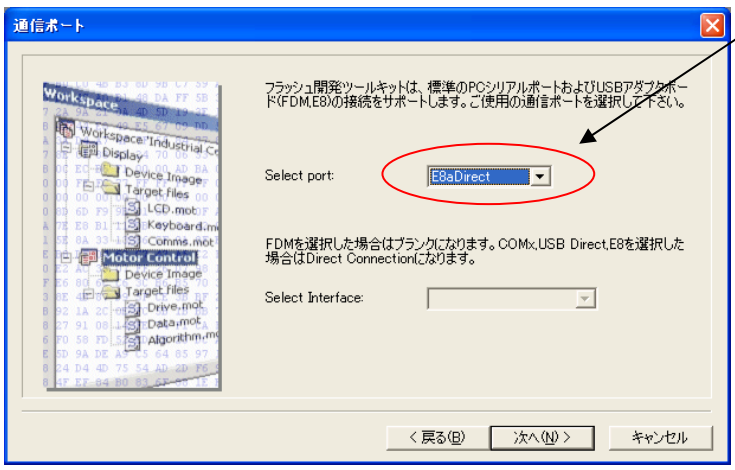
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコレクタバッファ

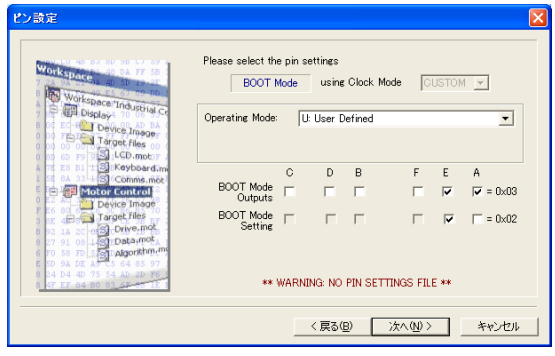
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

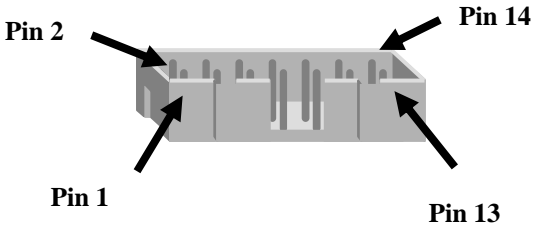
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	UCON	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38124F, H8/38024F とE8a の接続例

下記に H8/38124F, H8/38024F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

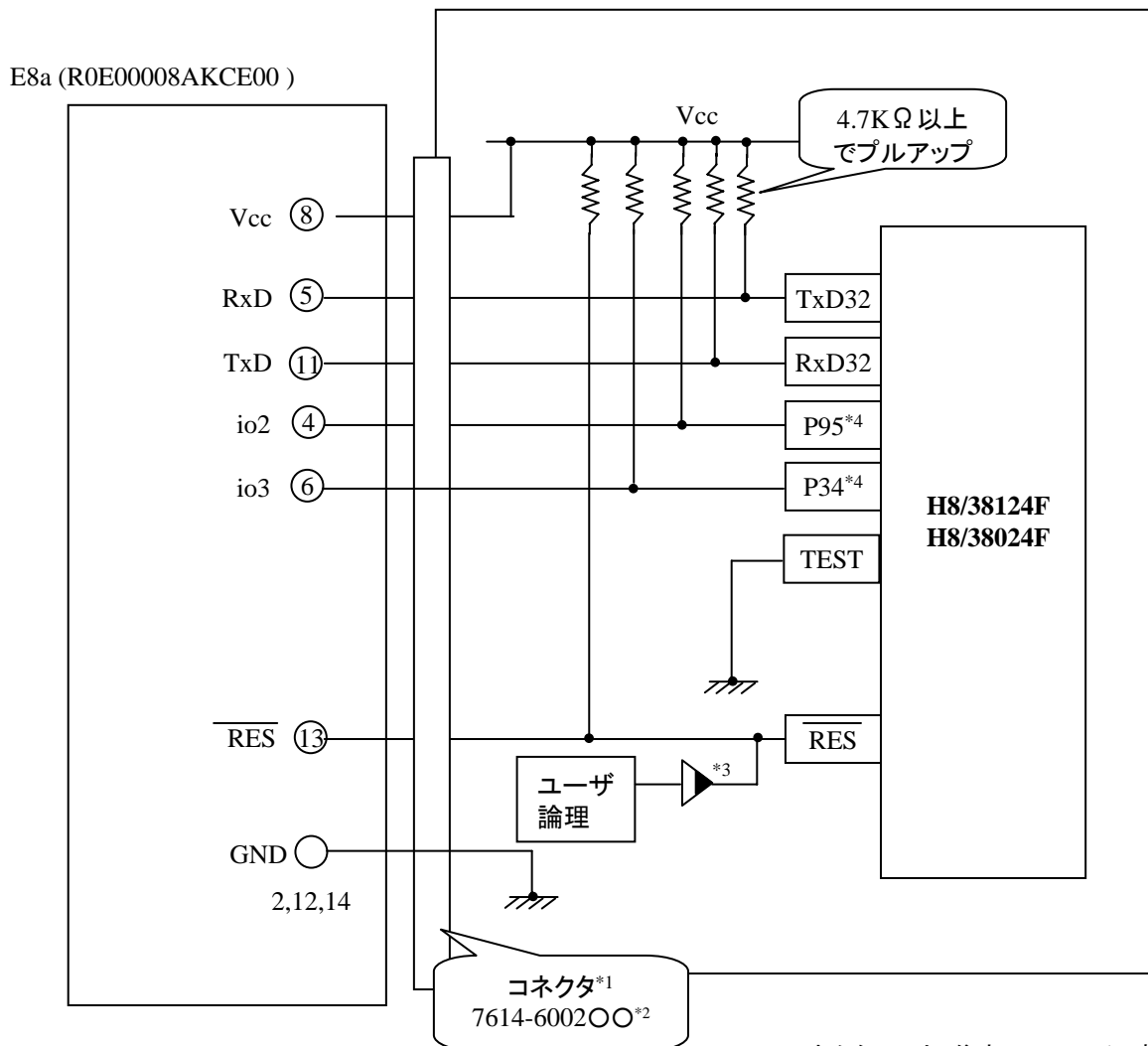
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

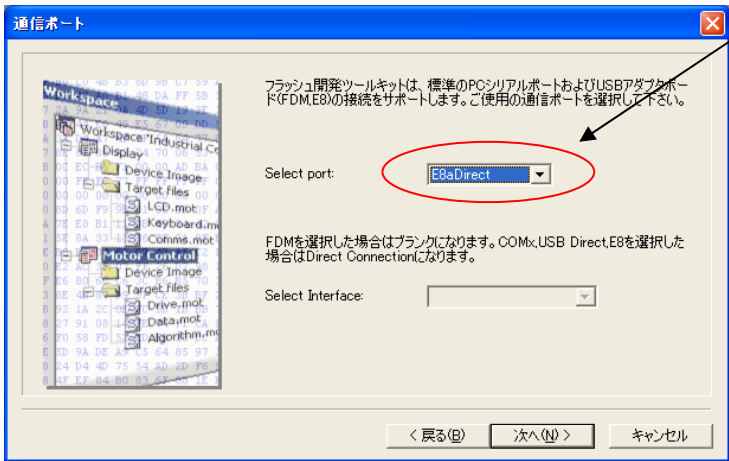
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコネクタバッファ

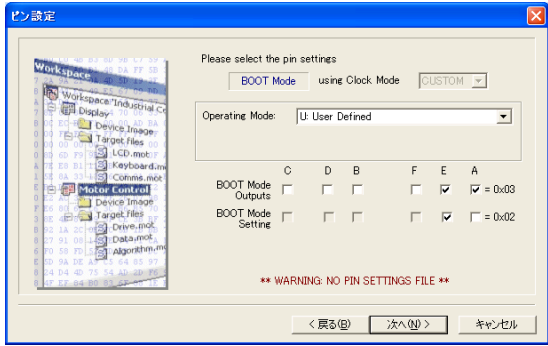
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

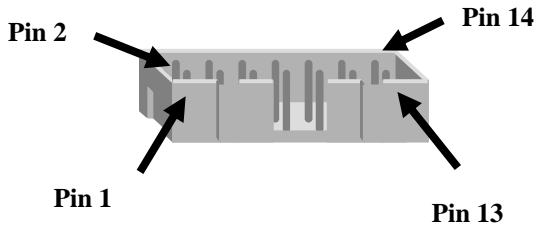
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	UCON	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/38327F、H8/38324F とE8a の接続例

下記に H8/38327F、H8/38324F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

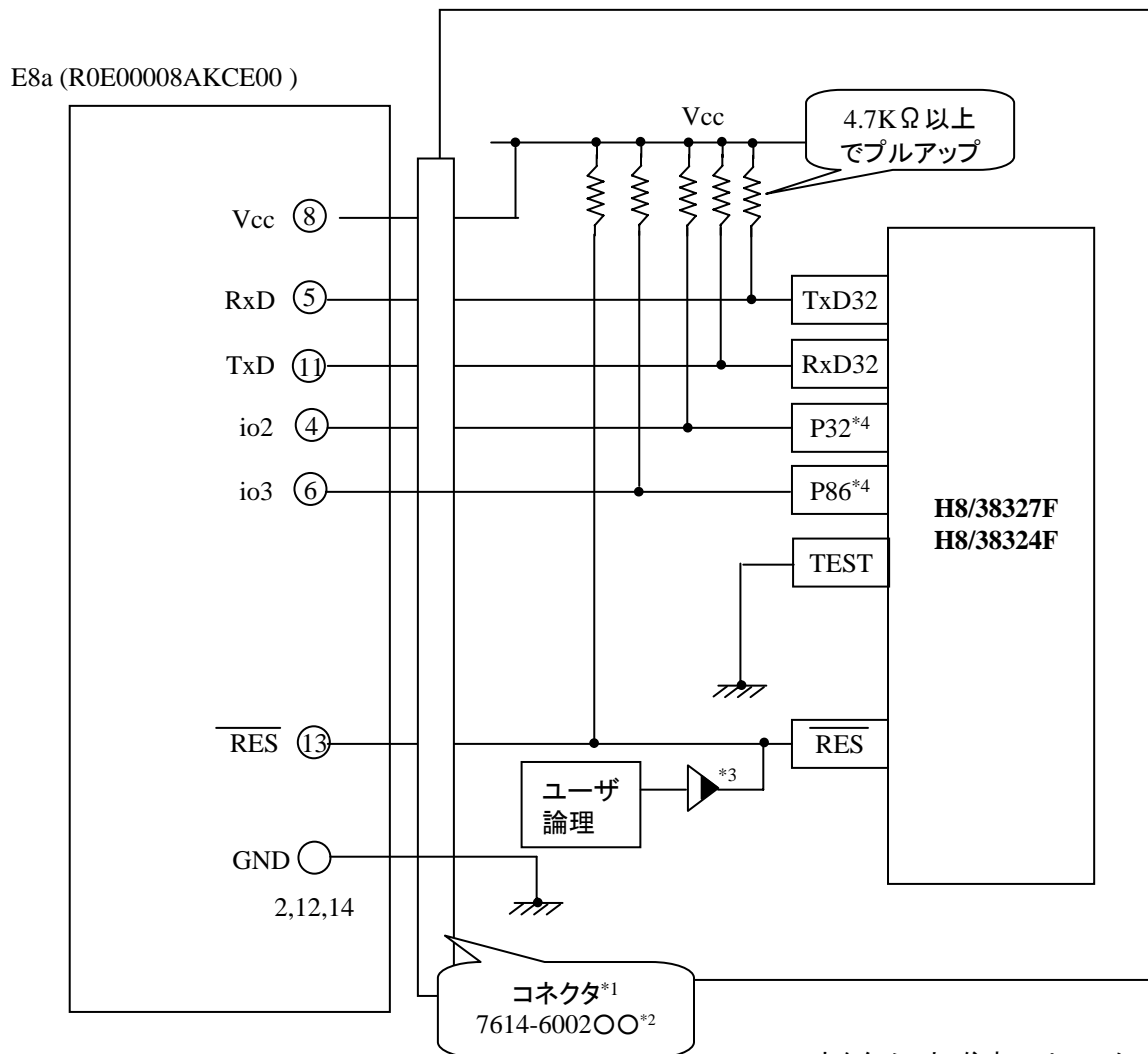
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

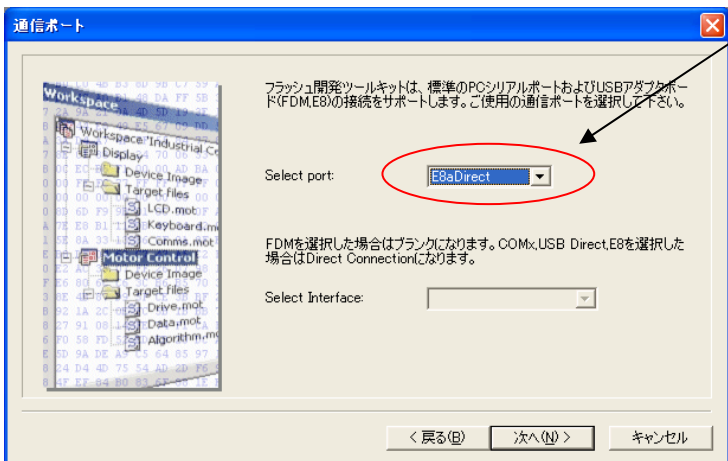
\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコネクタバッファ

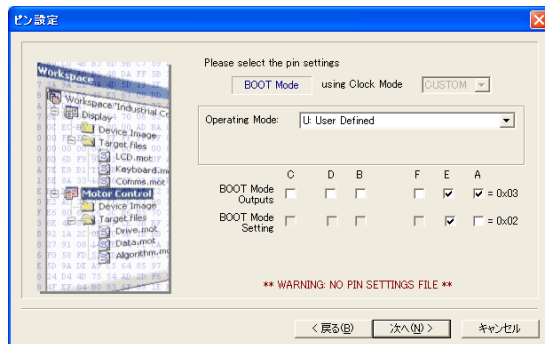
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

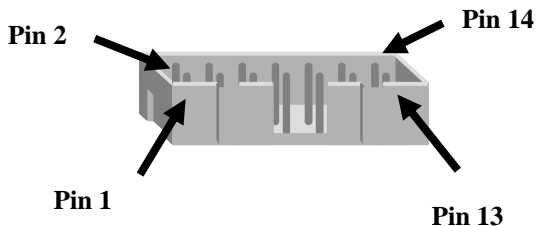
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



### E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	UCON	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38347F、H8/38344FとE8aの接続例

下記に H8/38347F、H8/38344F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

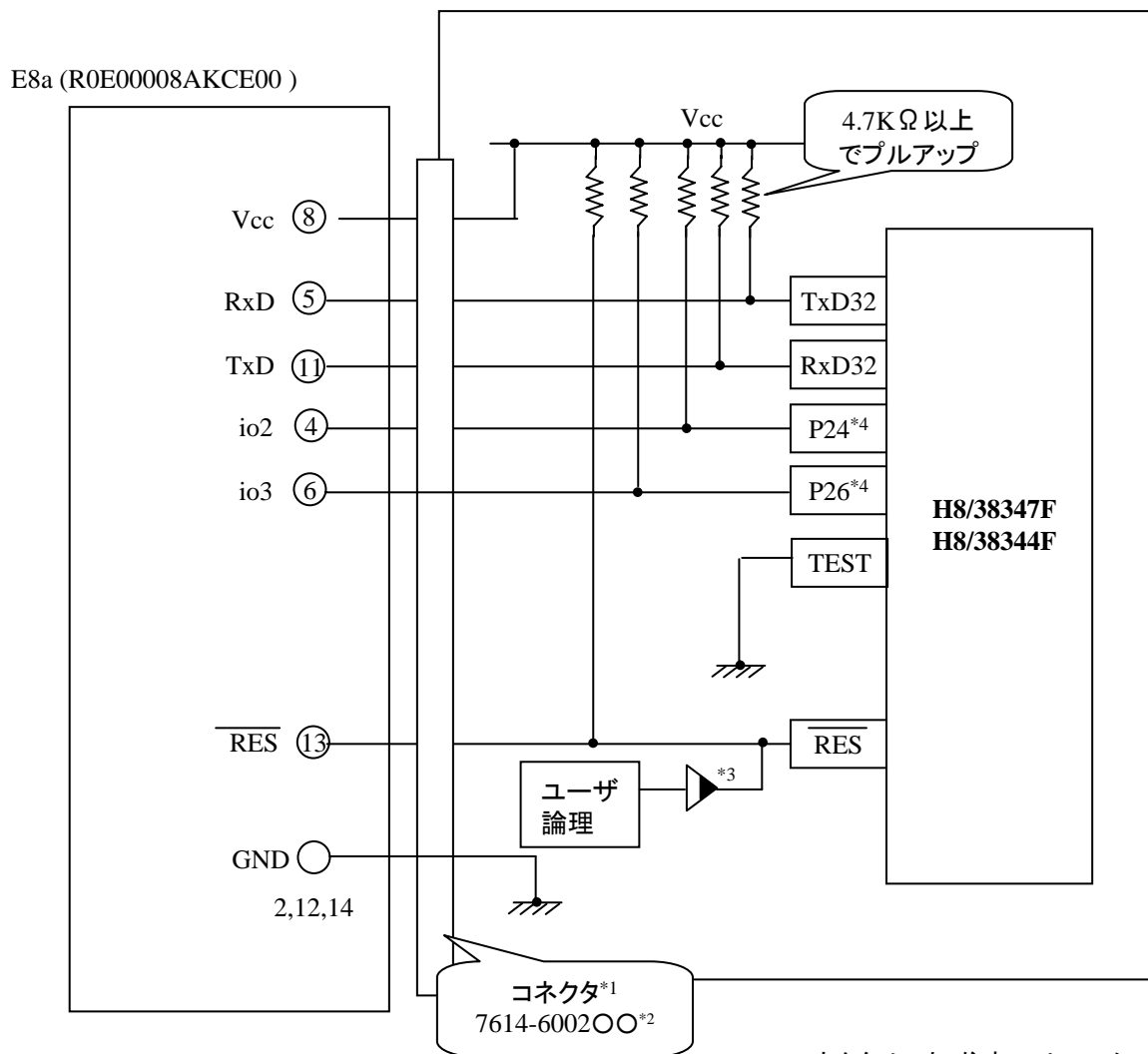
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

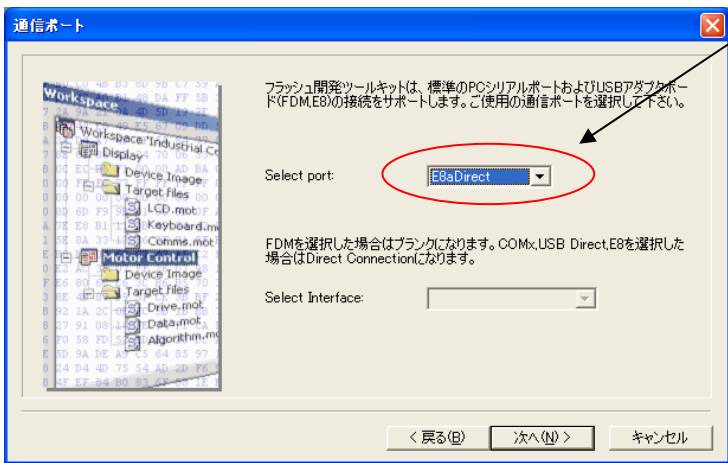
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコネクタバッファ

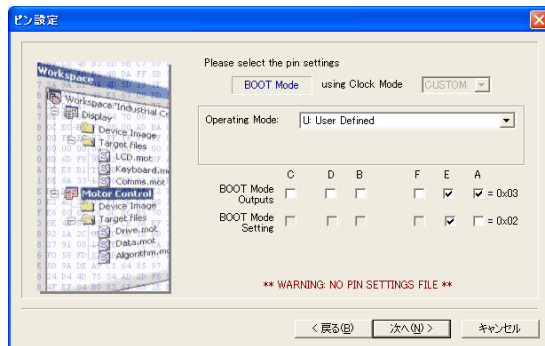
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

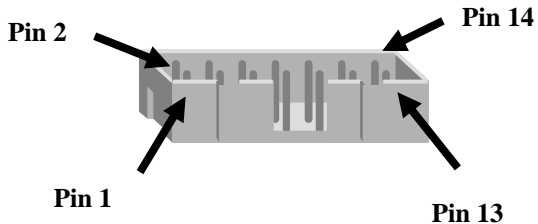
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	UCON	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38427F、H8/38424F とE8a の接続例

下記に H8/38427F、H8/38424F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

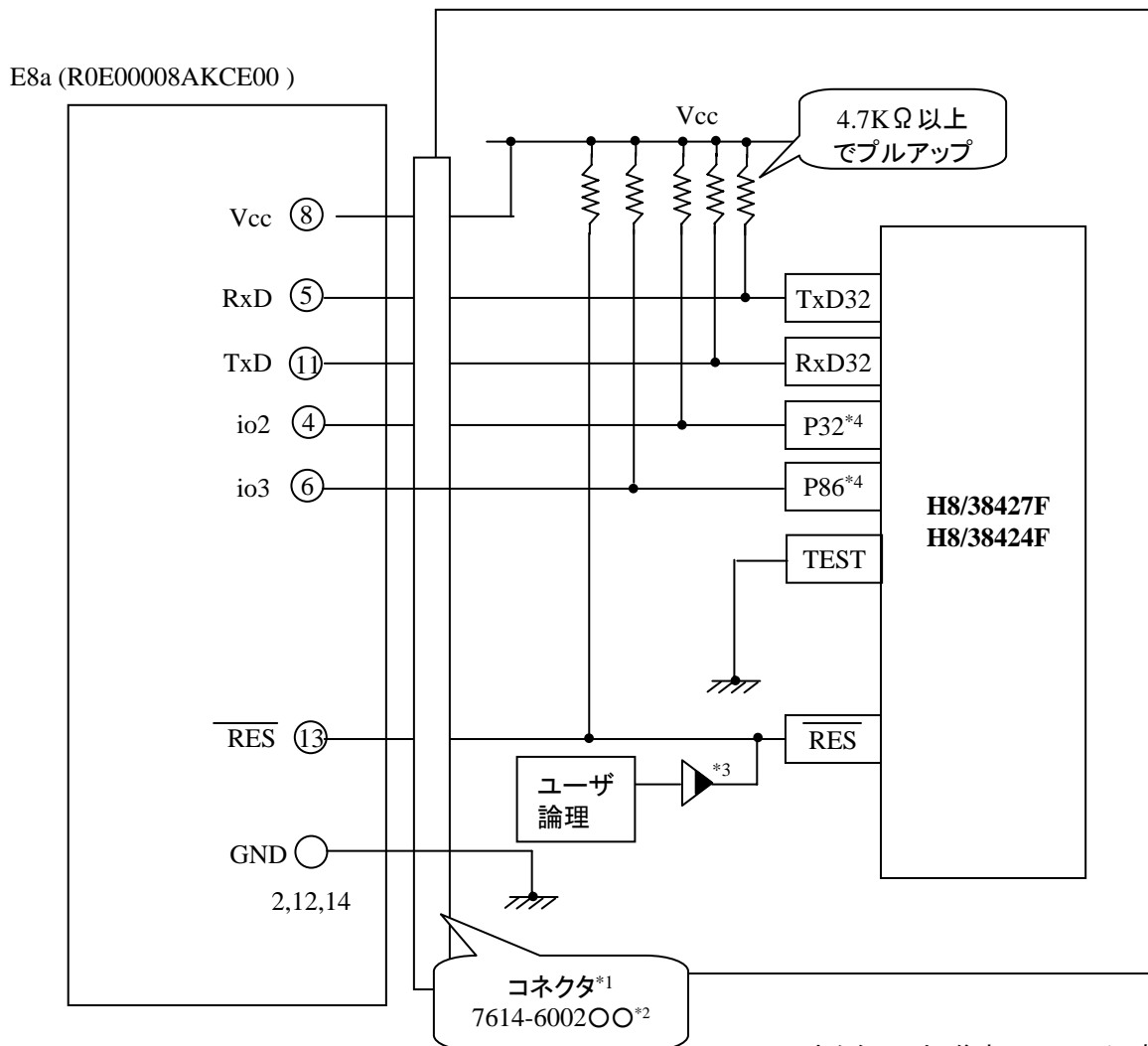
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

### ※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。

E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

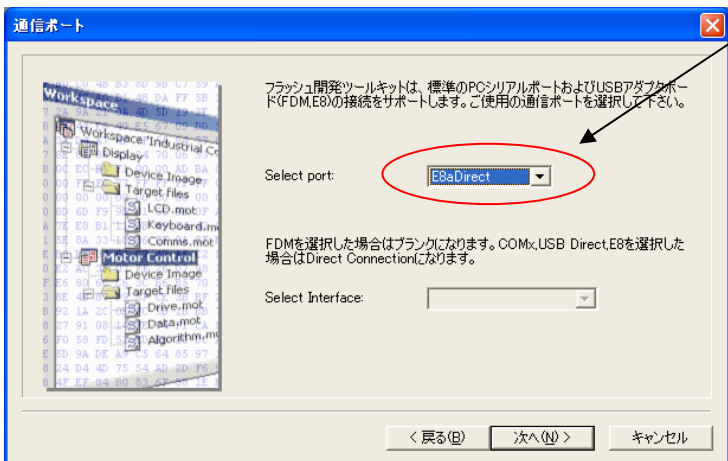
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコネクタバッファ

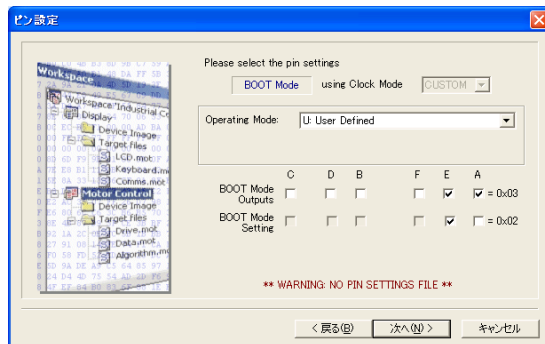
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

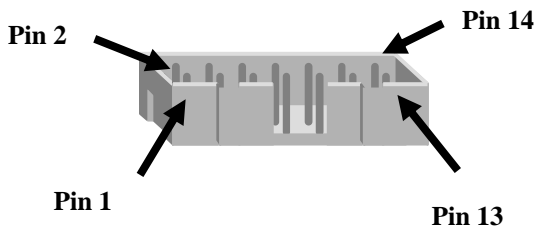
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



### E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	UCON	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/38447F,H8/38444F とE8a の接続例

下記に H8/38447F,H8/38444F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

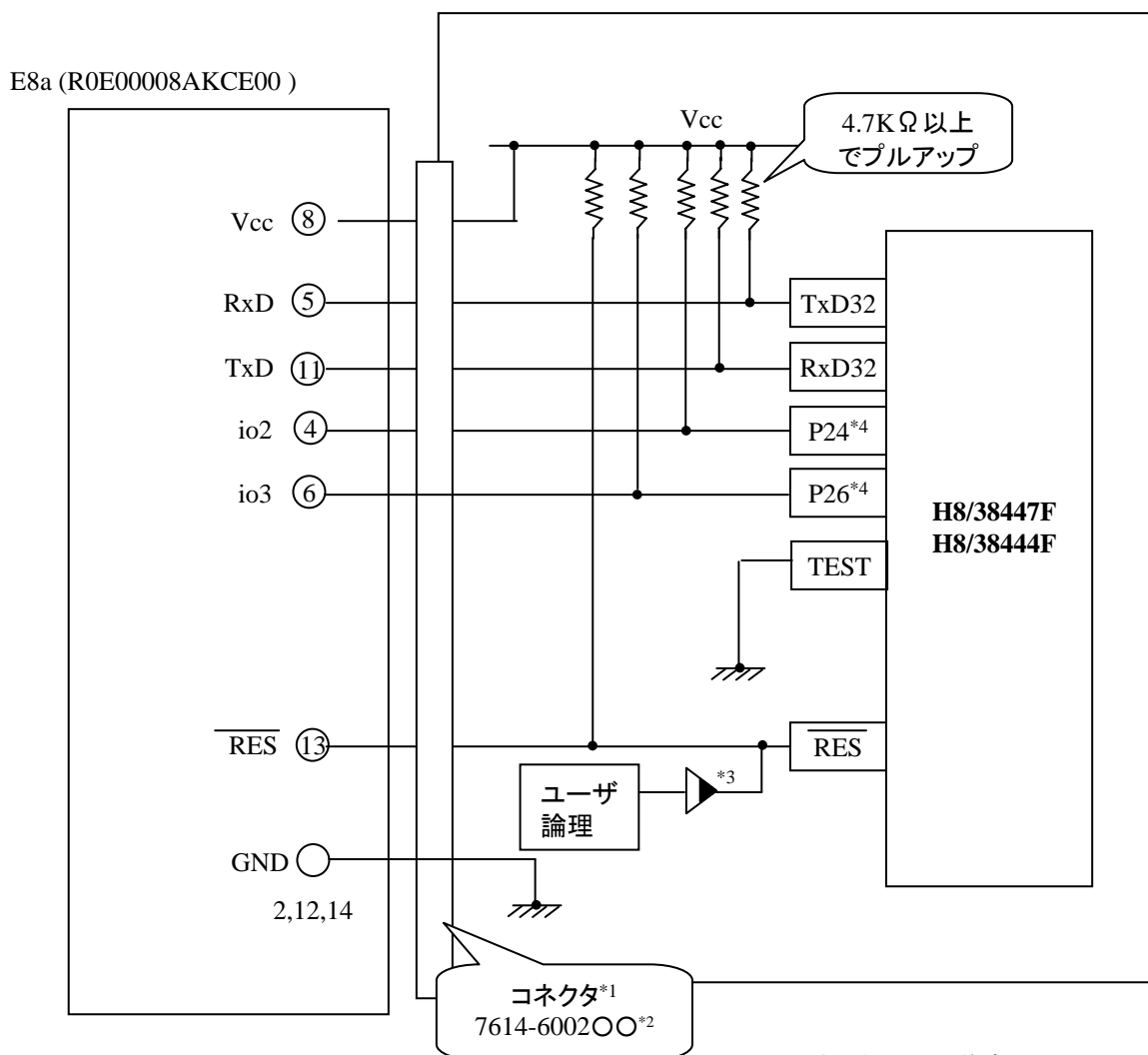
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

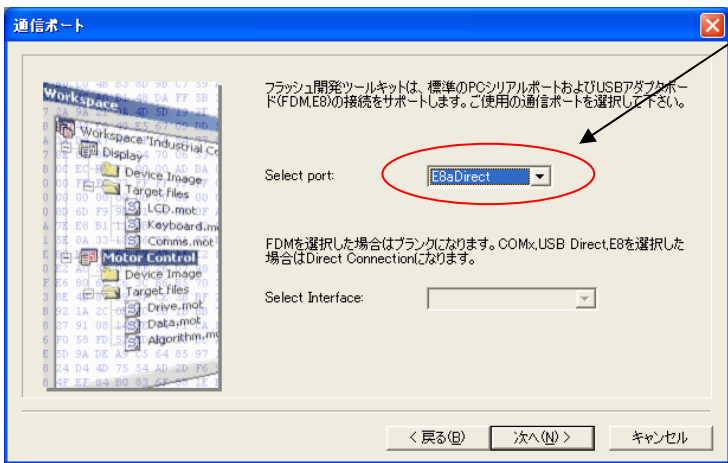
\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

\*3:オープンコネクタバッファ

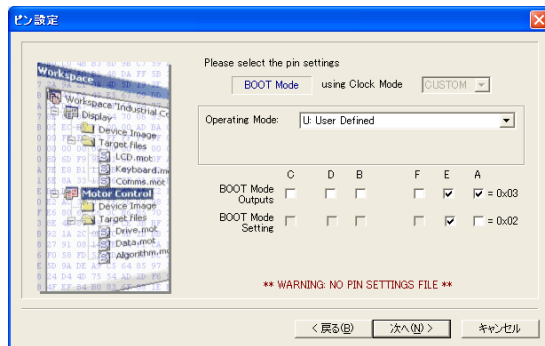
\*4 使用する動作モードによって、プルダウンに変更してください。

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

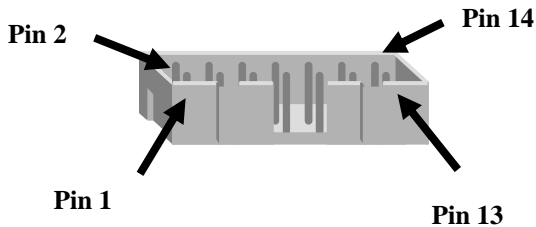
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



**E8a のコネクタについて**



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	UCON	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/36094F, H8/36092F とE8a の接続例

下記に H8/36094F, H8/36092F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

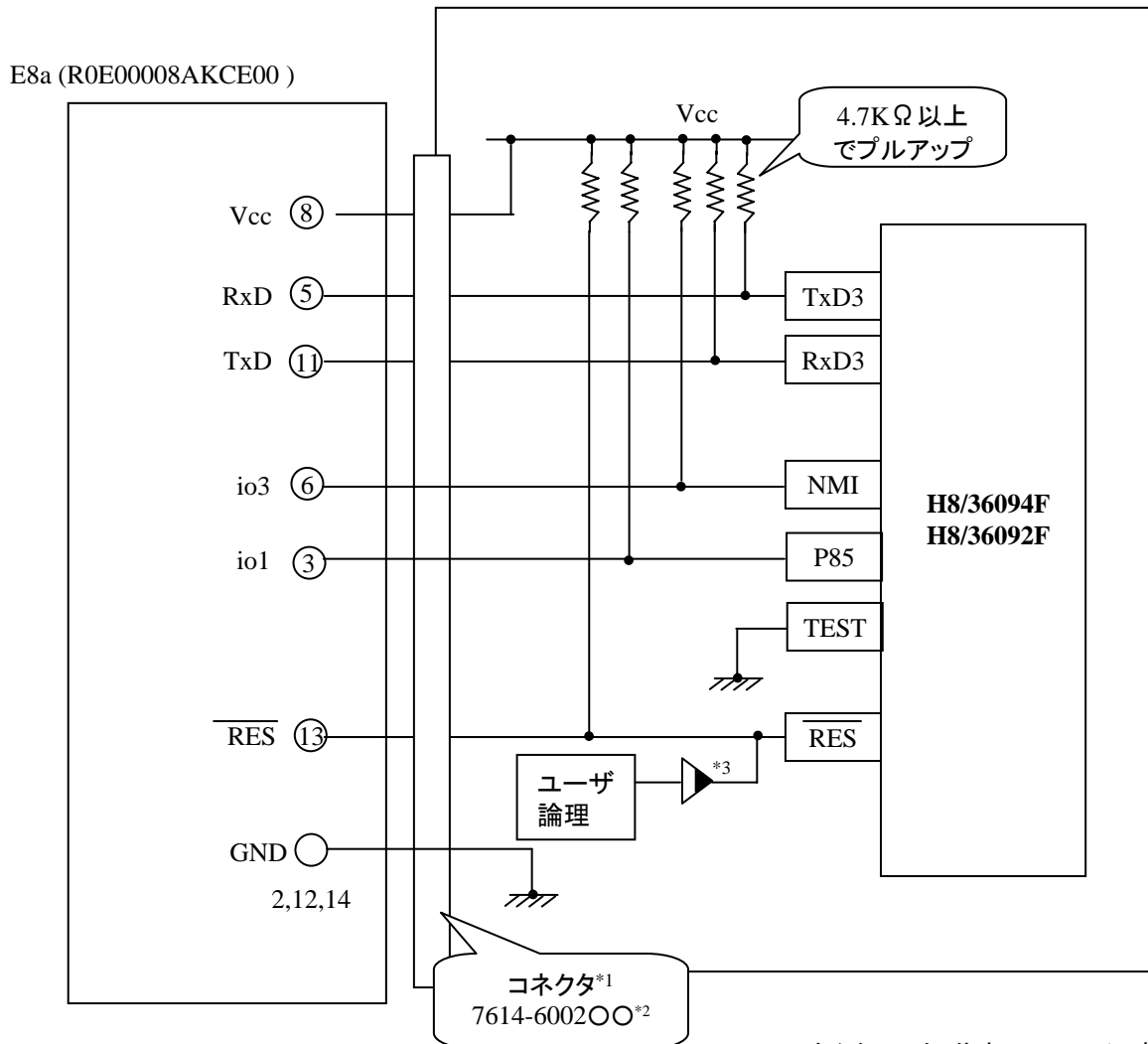
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

### ※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。

E8aをデバuggとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



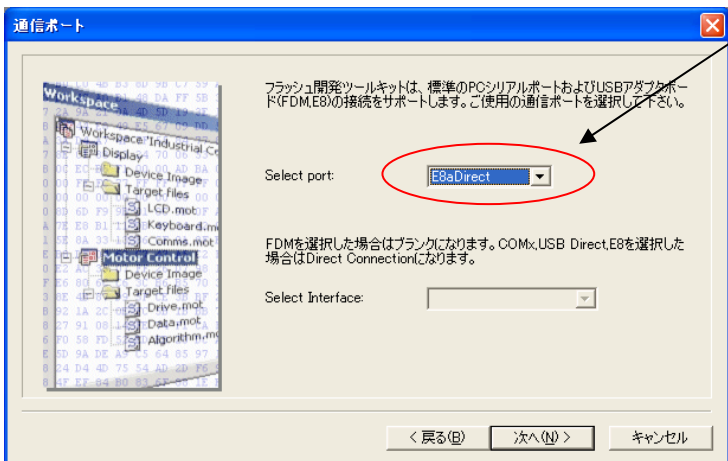
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

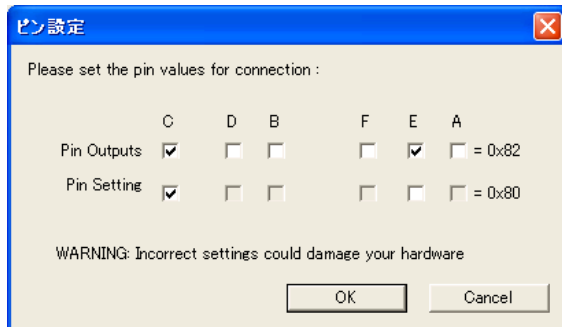
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

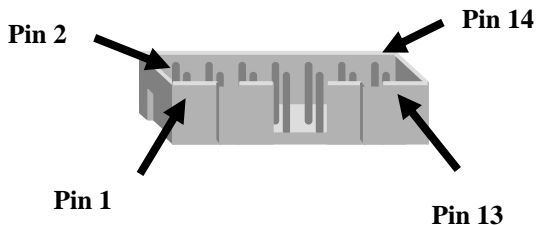
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/36109F とE8a の接続例

下記に H8/36109F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

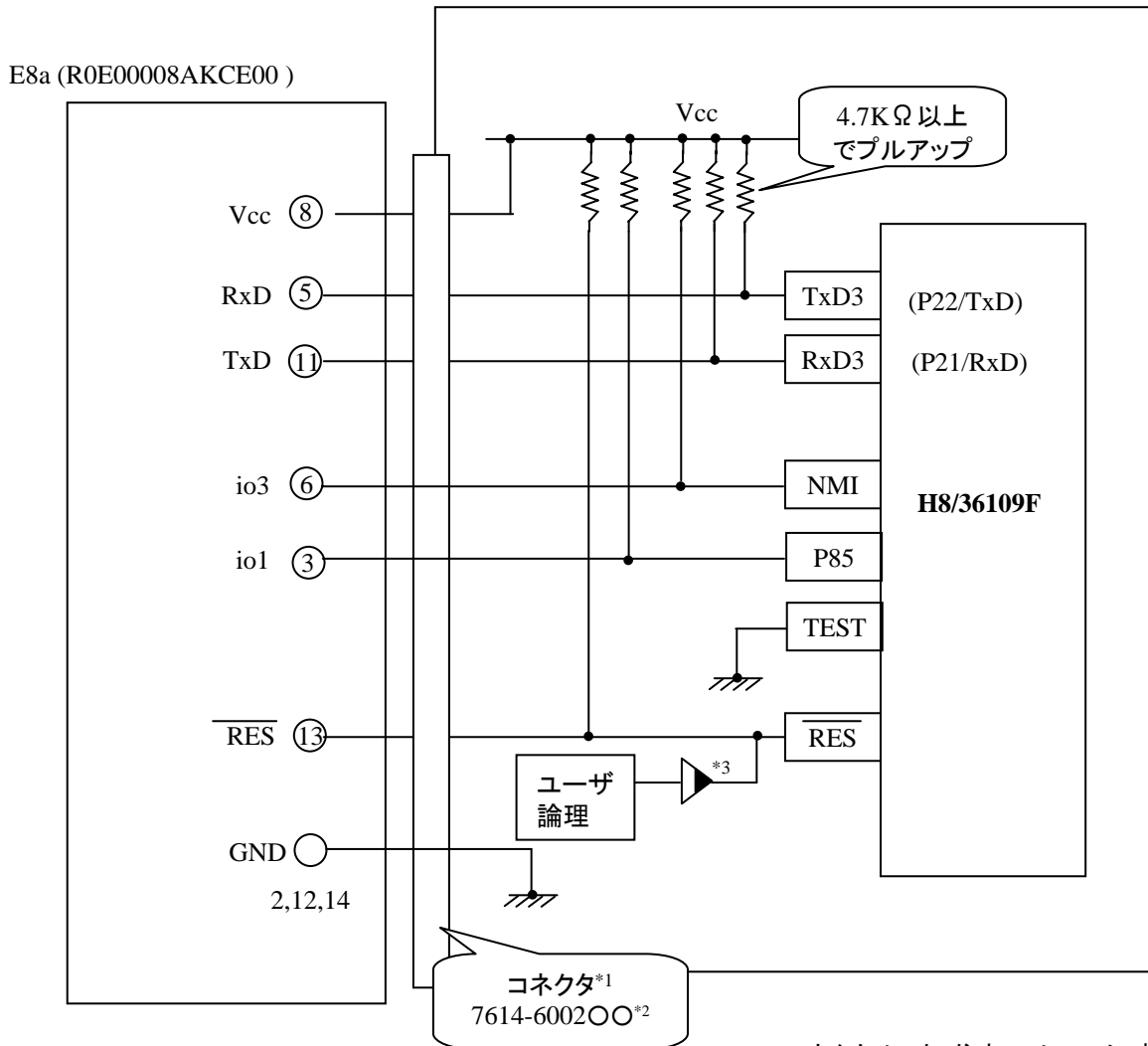
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



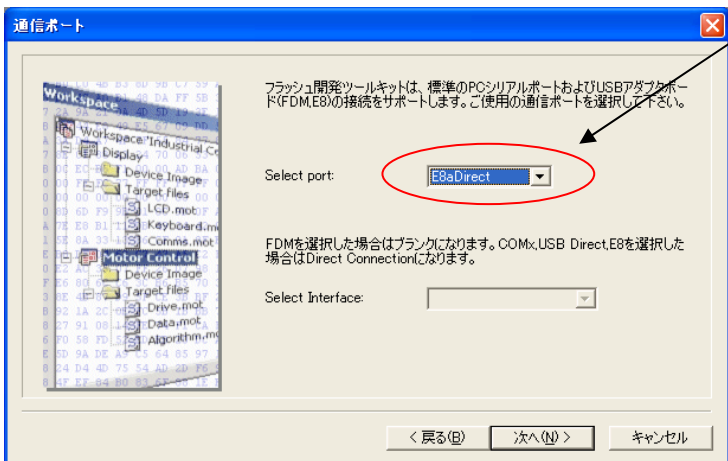
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

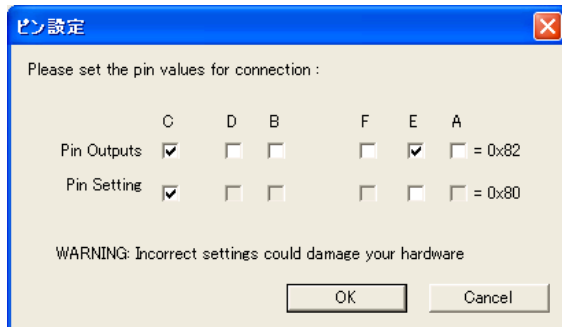
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

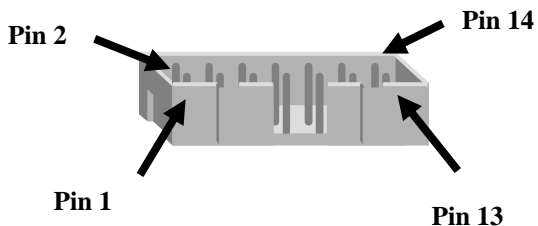
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/36912F,H8/36902F とE8a の接続例

下記に H8/36912F,H8/36902F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

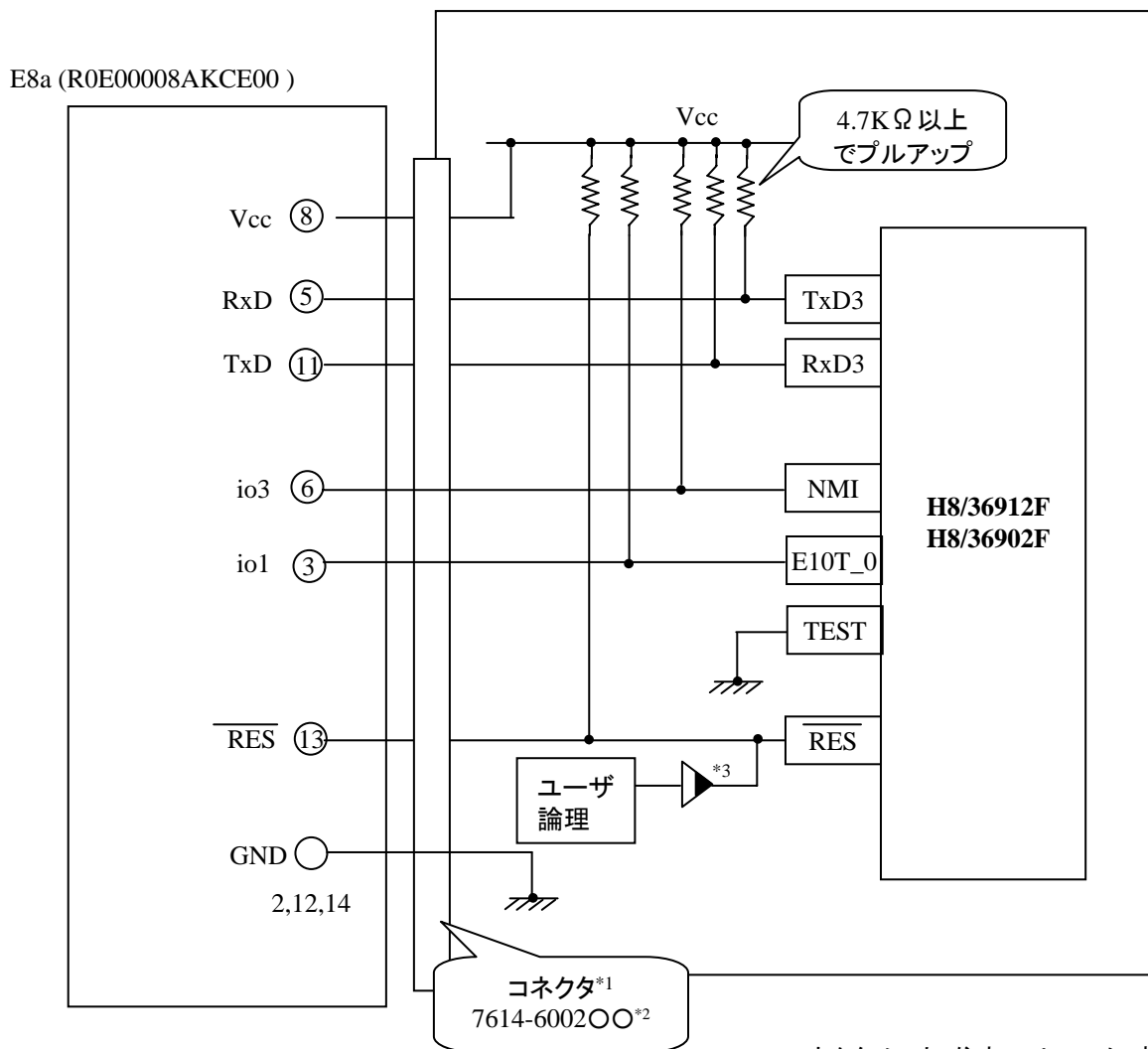
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



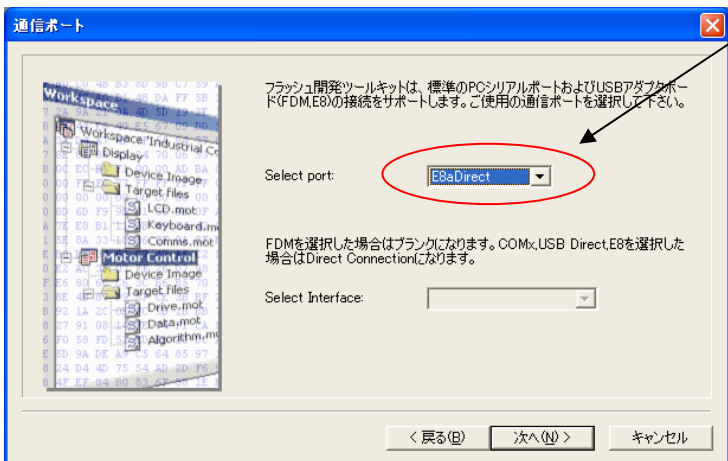
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

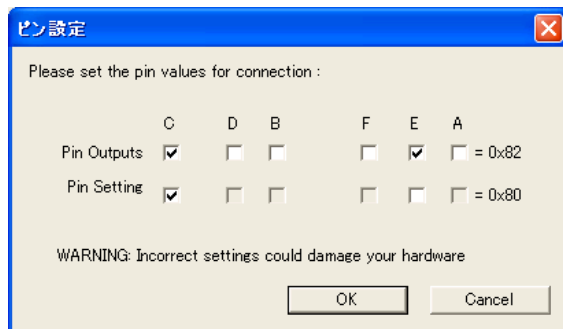
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

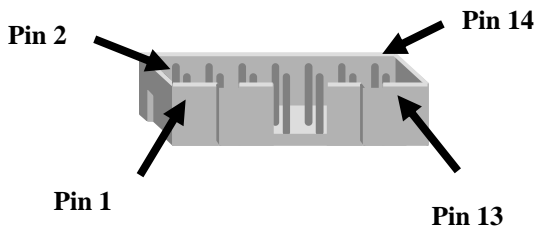
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

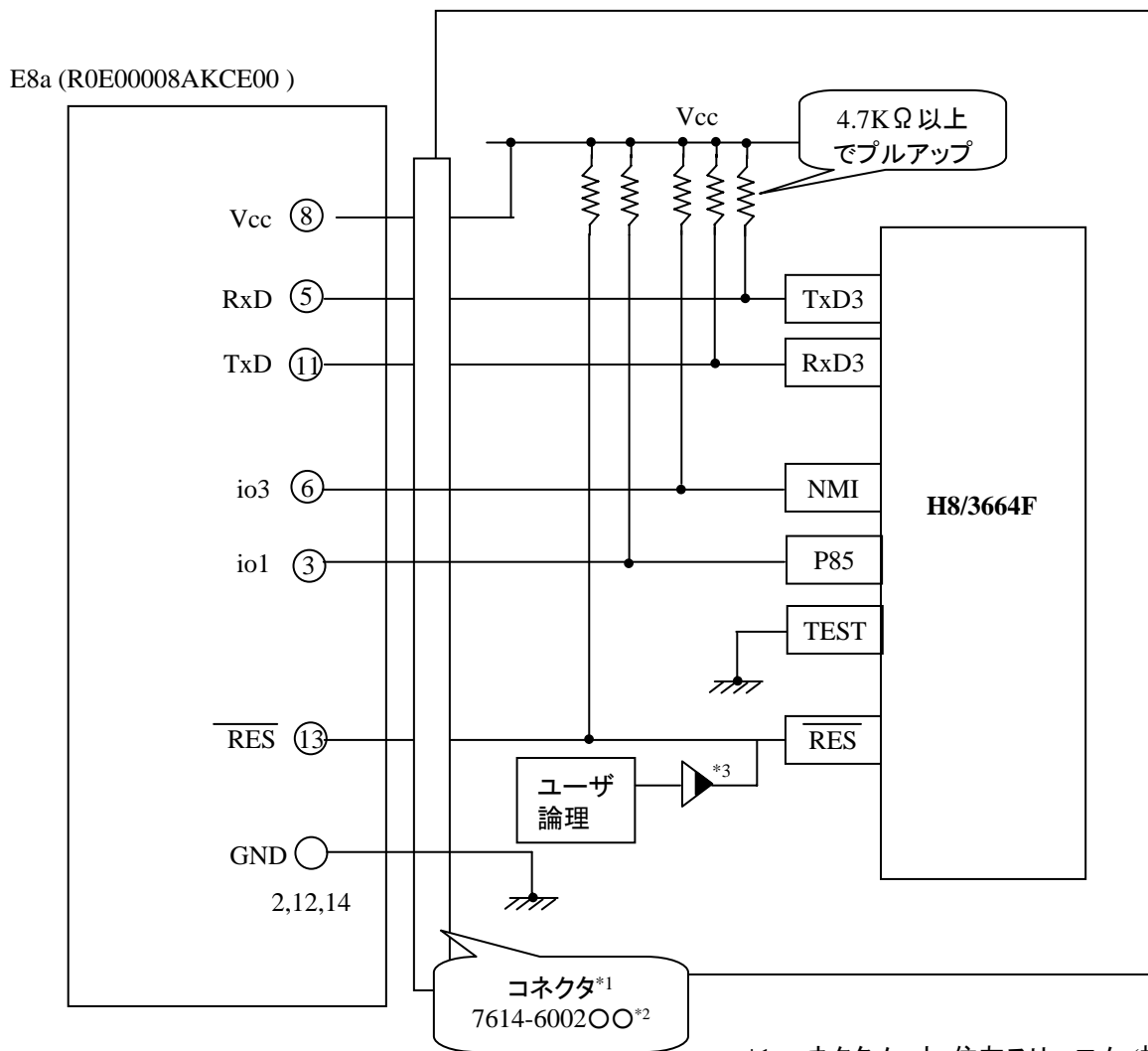
## H8/3664F とE8a の接続例

下記に H8/3664F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。  
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**  
E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



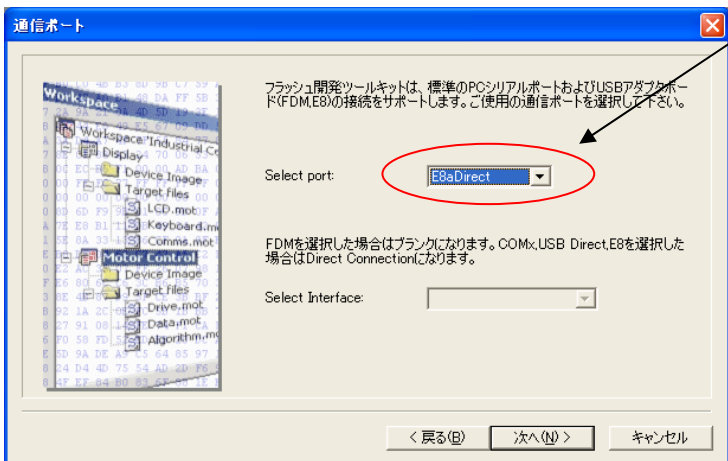
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

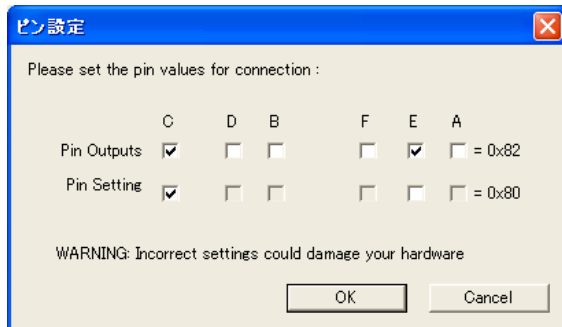
\*3:オプンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

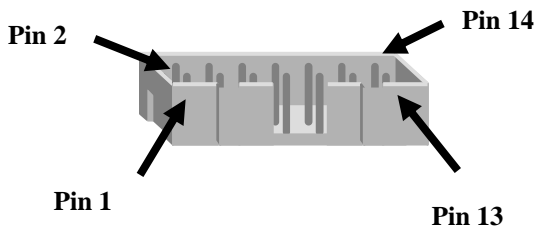
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/3672F,H8/3670F とE8a の接続例

下記に H8/3672F,H8/3670F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

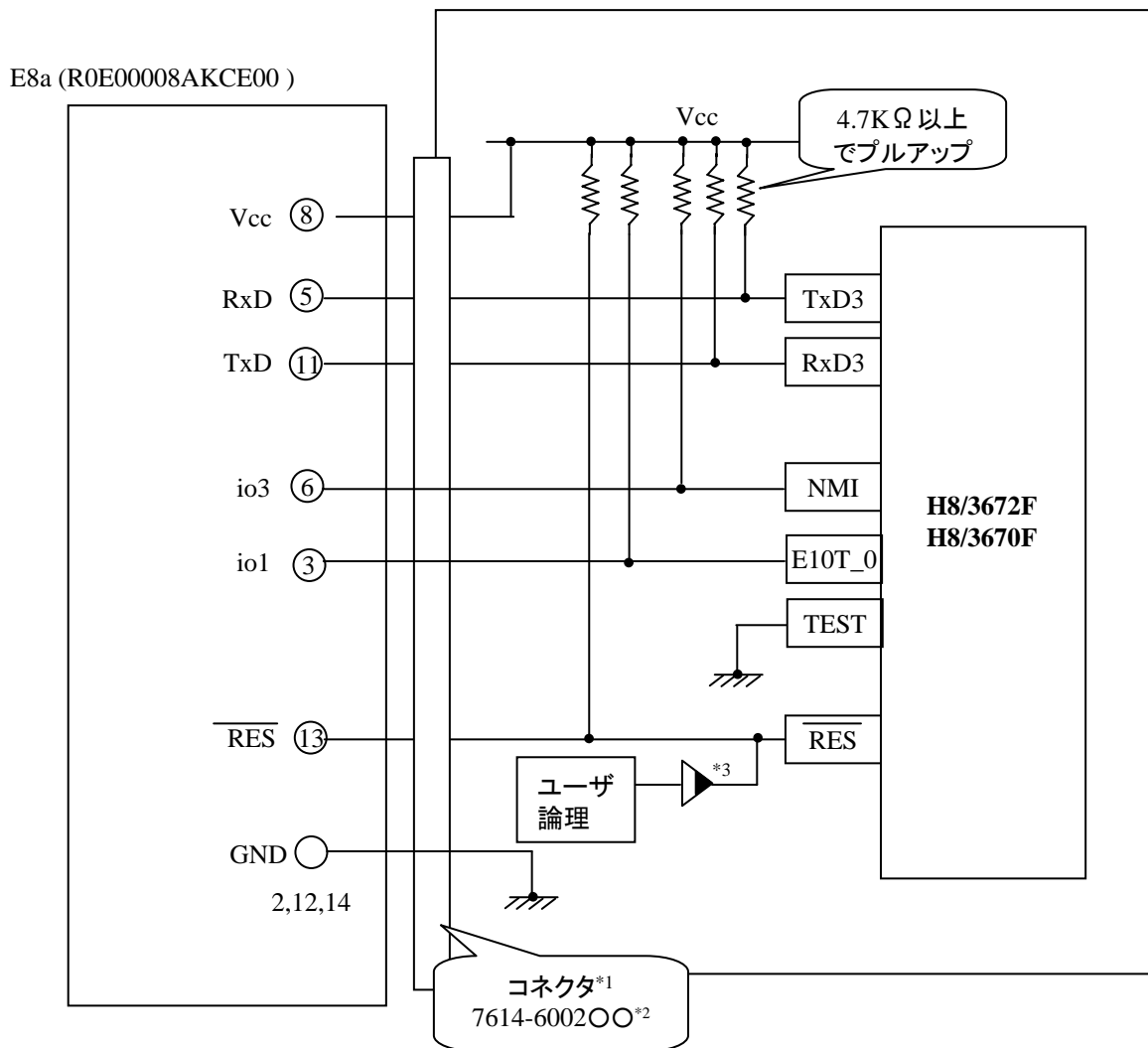
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



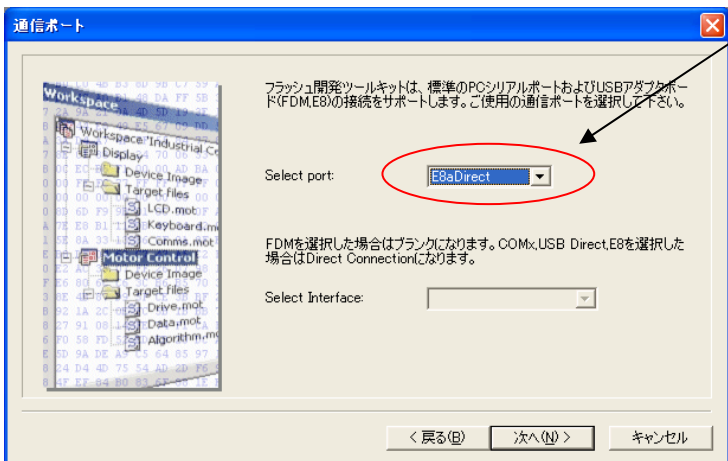
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

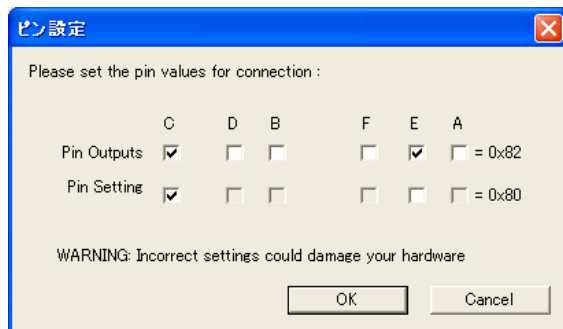
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

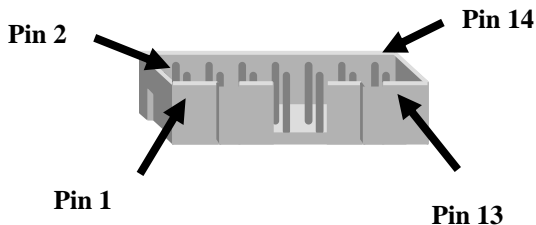
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/3687F, H8/3684F とE8a の接続例

下記に H8/3687F, H8/3684F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

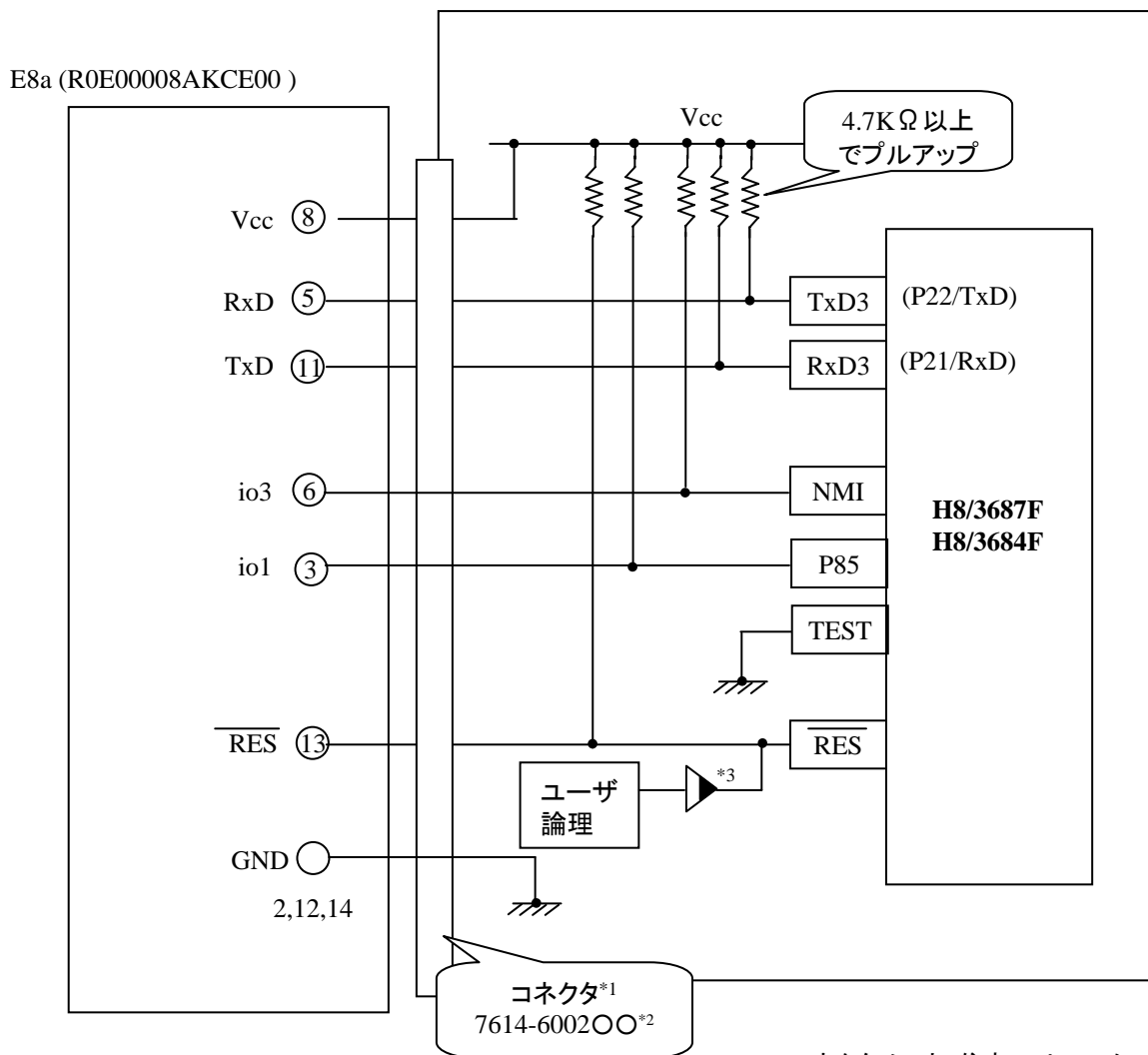
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

### ※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。

E8aをデバuggとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



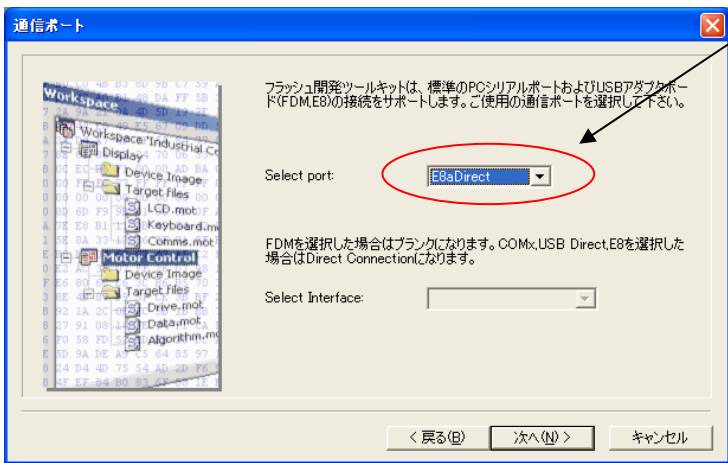
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

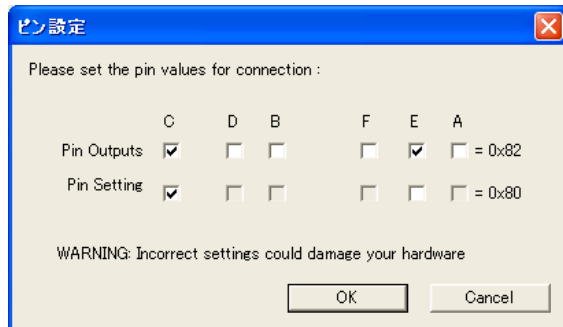
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

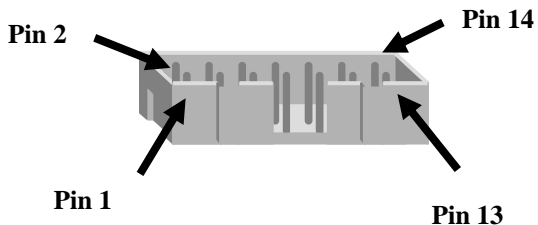
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/3694F とE8a の接続例

下記に H8/3694F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

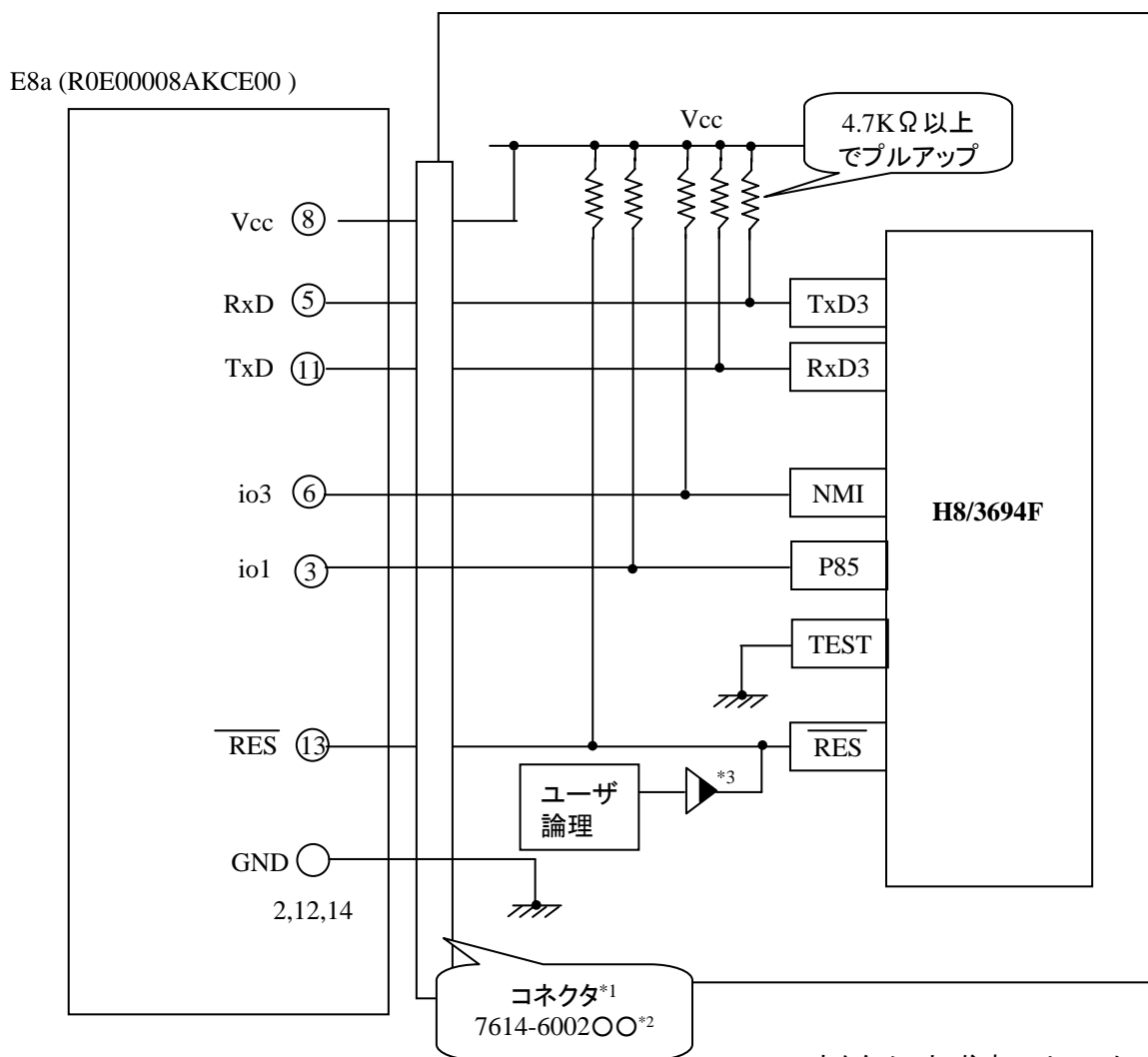
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

### ※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



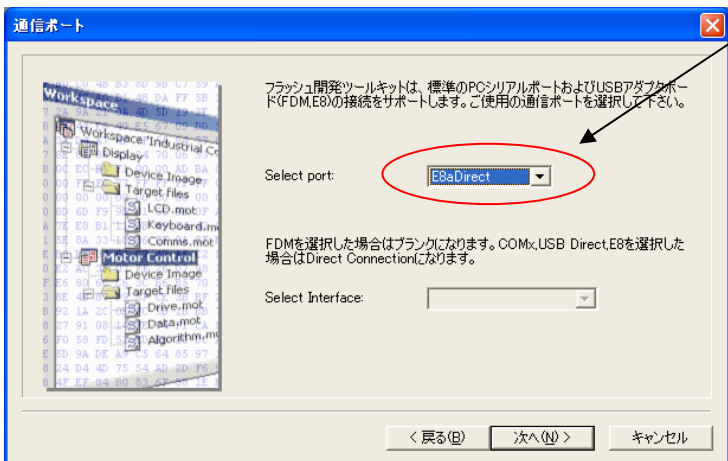
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

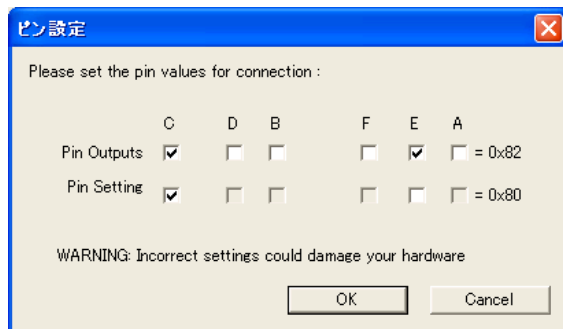
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

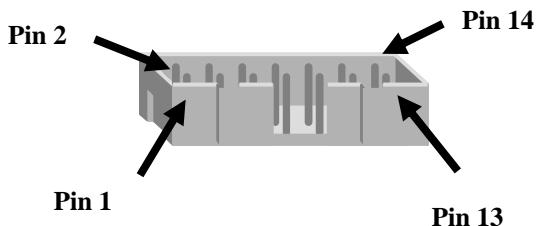
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

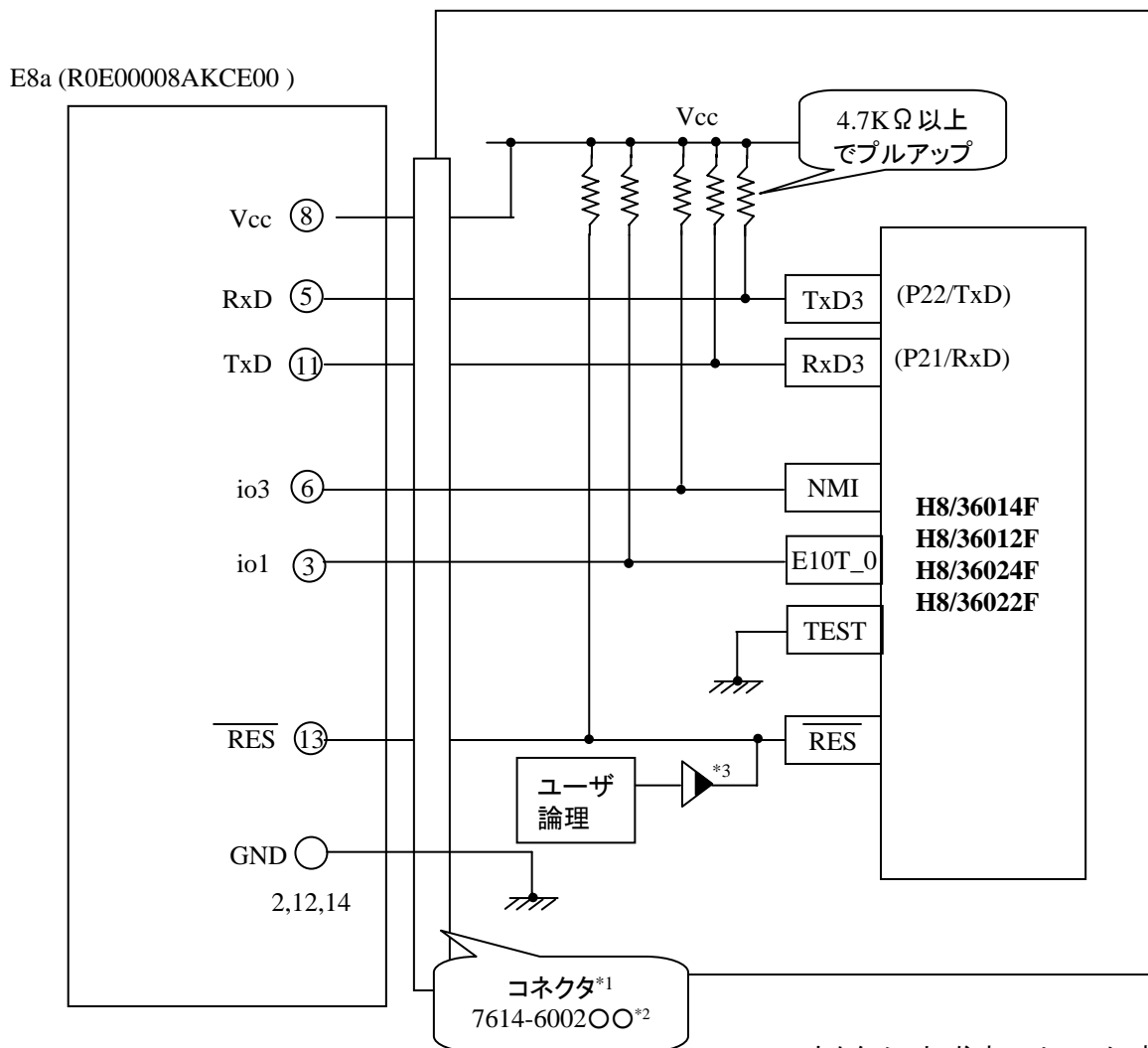
※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/36014F, H8/36012F, H8/36024F, H8/36022F とE8a の接続例

下記に H8/36014F, H8/36012F, H8/36024F, H8/36022F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**  
E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。  
E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



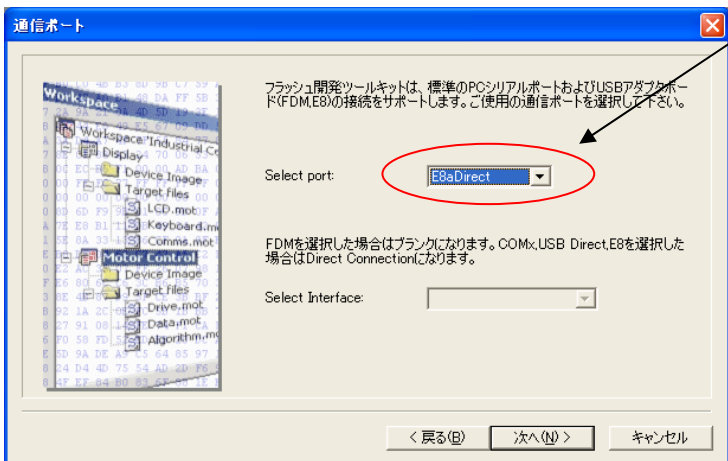
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

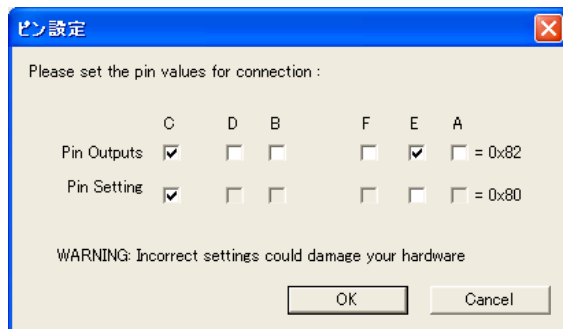
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

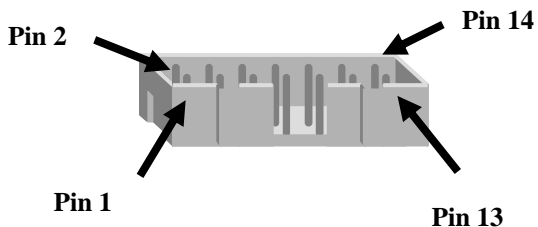
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/36037F,H8/36034F とE8a の接続例

下記に H8/36037F,H8/36034F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

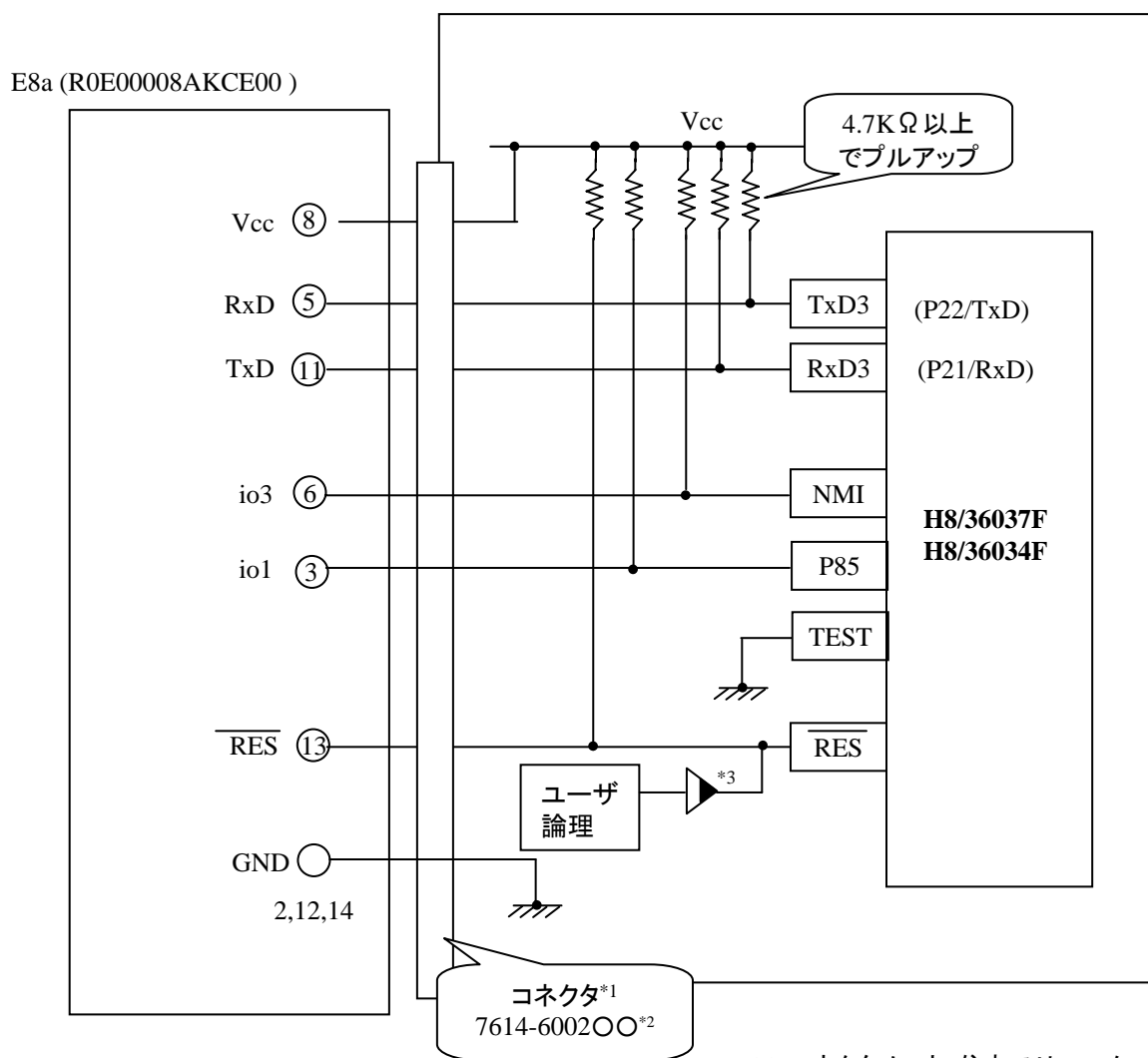
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



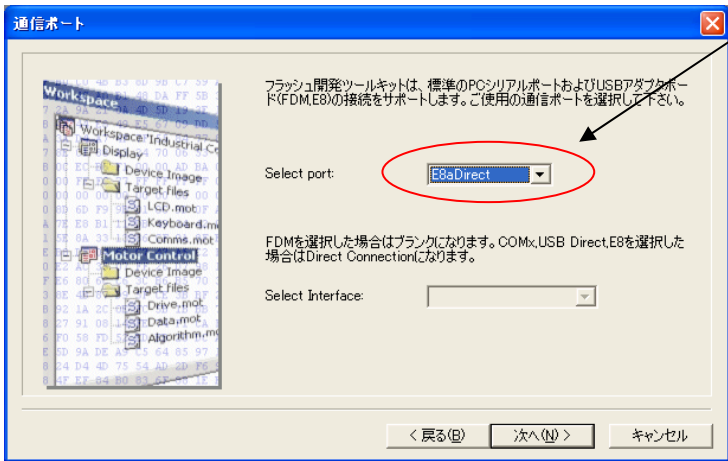
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

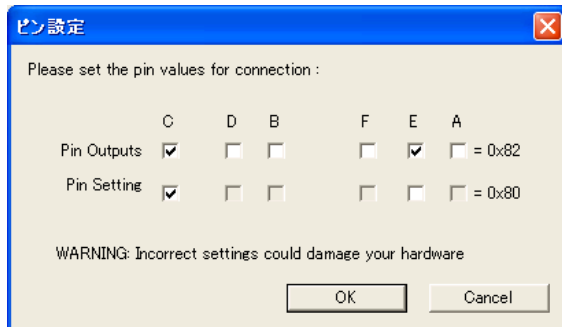
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

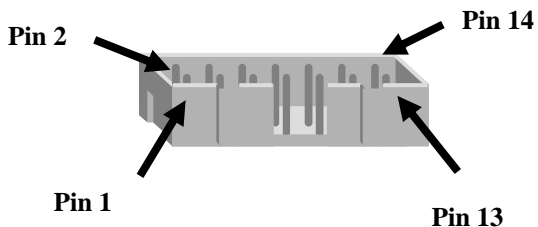
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/36049F とE8a の接続例

下記に H8/36049F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

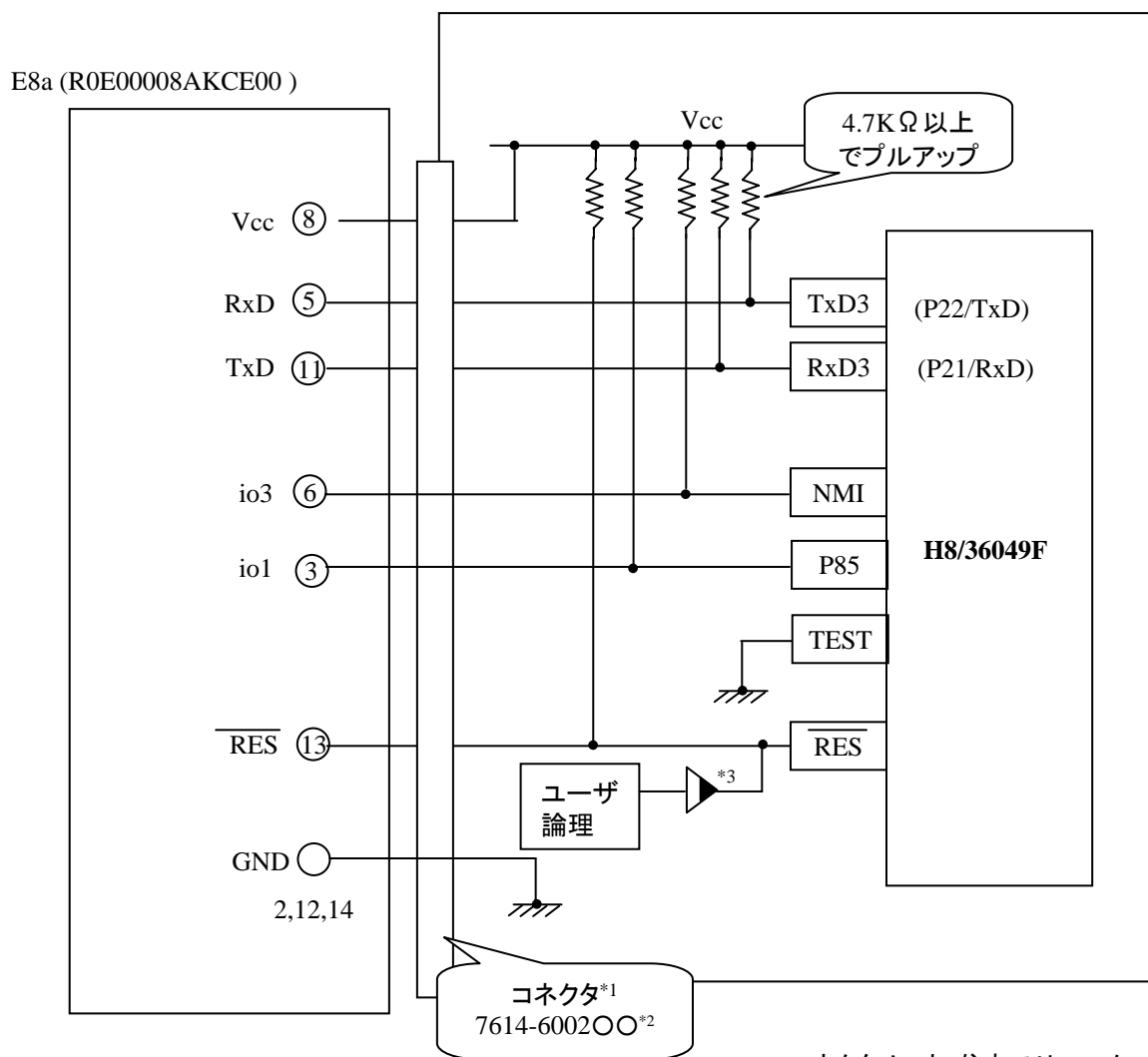
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



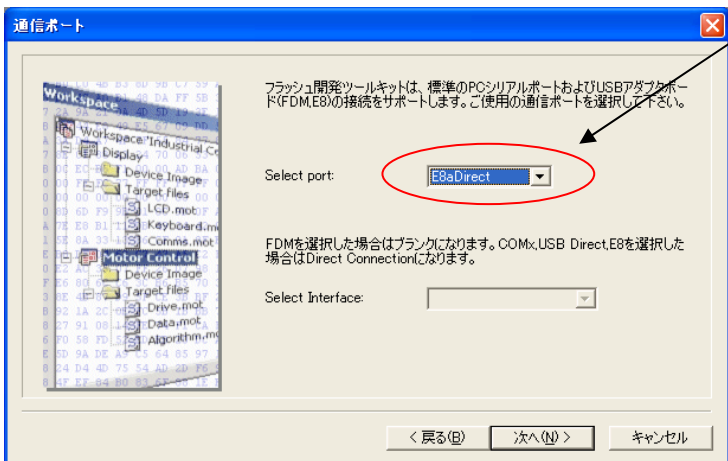
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

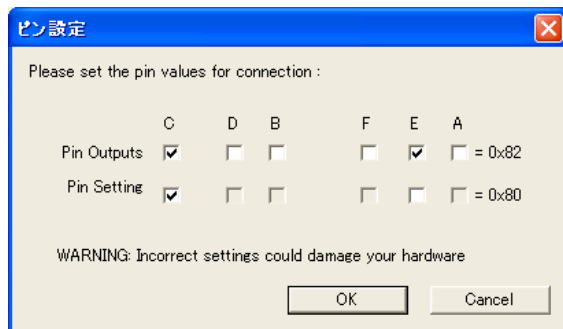
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

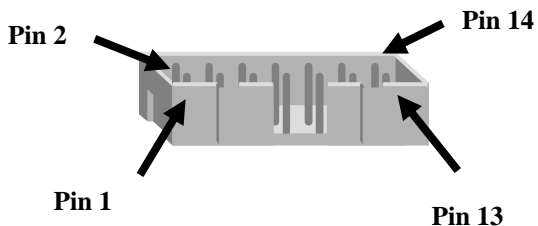
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/36057F,H8/36054F とE8a の接続例

下記に H8/36057F,H8/36054F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

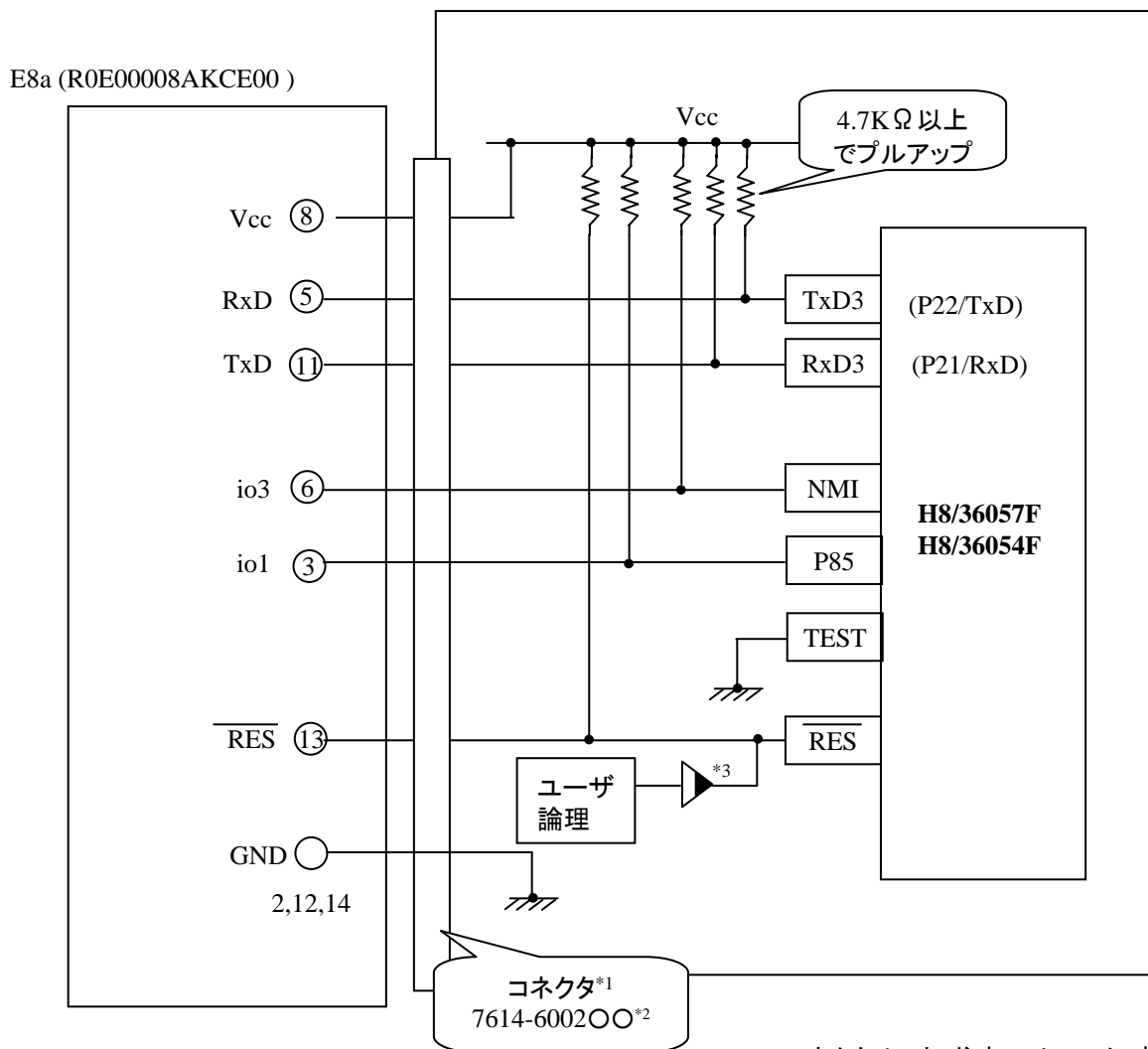
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



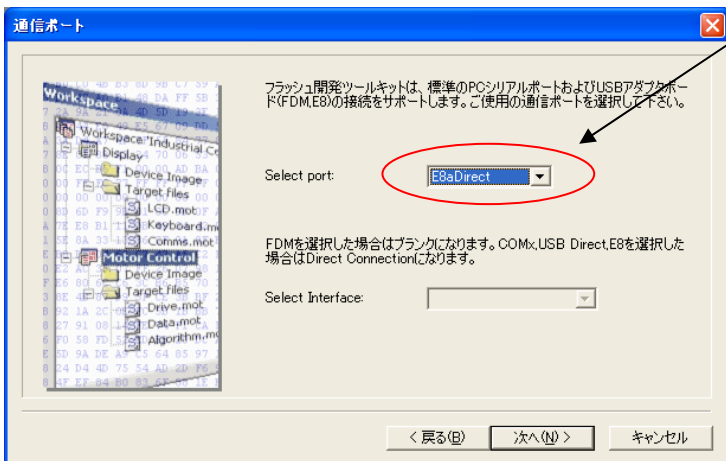
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

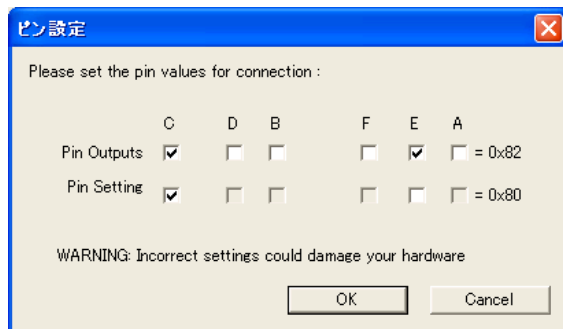
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

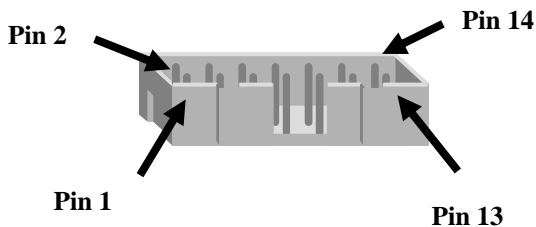
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/36064F とE8a の接続例

下記に H8/36064F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

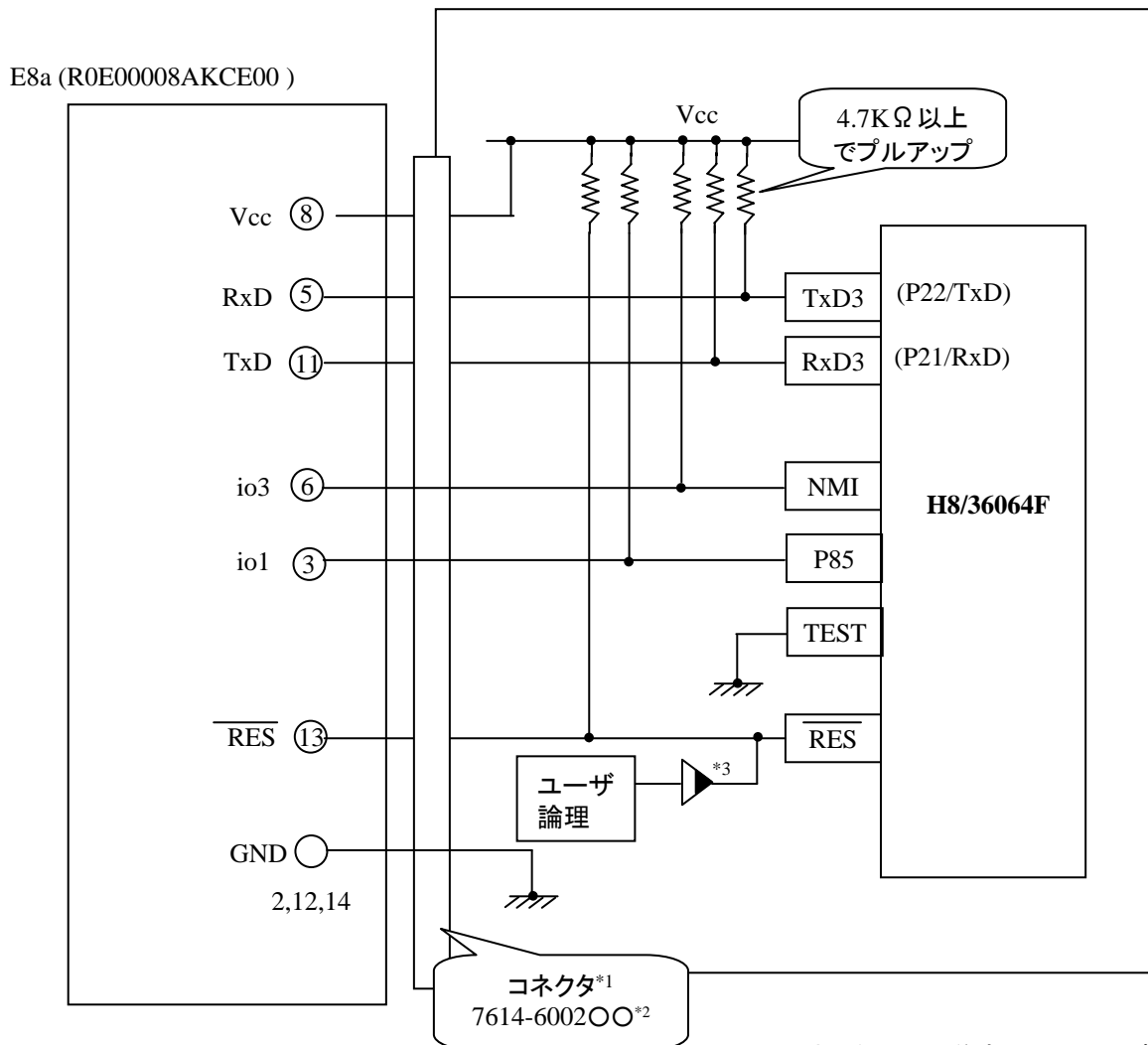
尚、本接続例は机上で確認をしておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



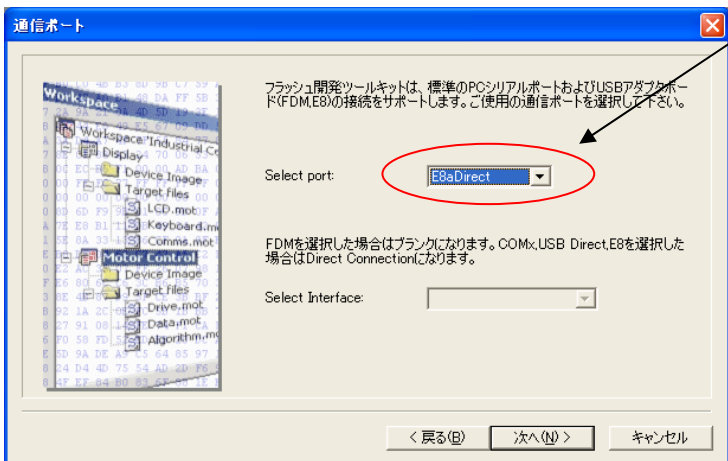
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

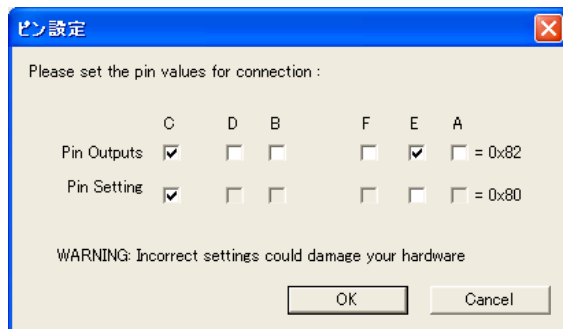
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

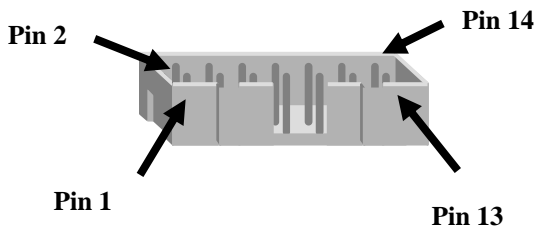
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。



## H8/36079F,H8/36078F,H8/36077F, H8/36074F とE8a の接続例

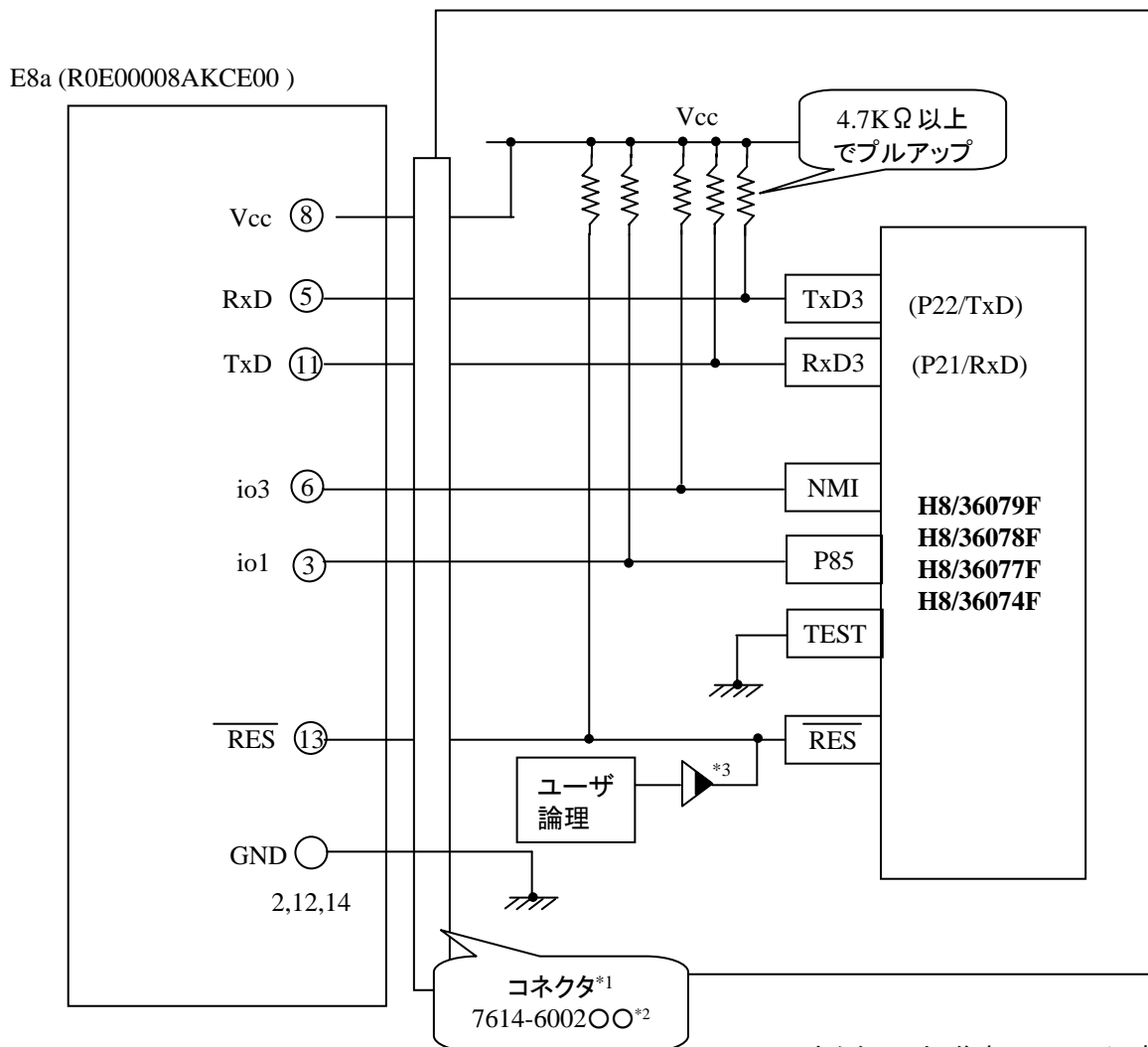
下記に H8/36079F,H8/36078F,H8/36077F,H8/36074F とE8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。  
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッガとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータユーザーズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



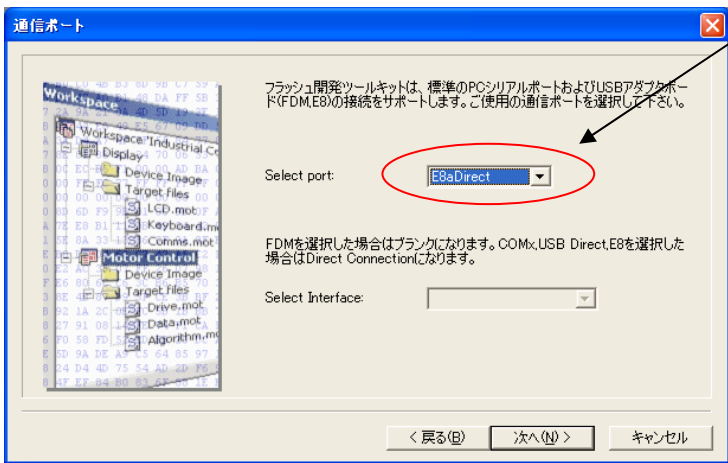
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム(株)

\*2:○○は、メッキ仕様を示します。

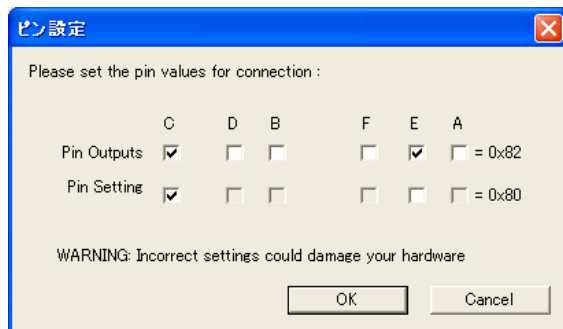
\*3:オープンコレクタパッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

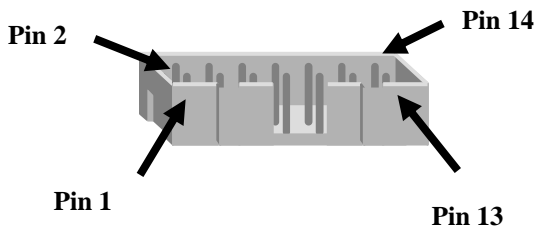
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。

## H8/36087F とE8a の接続例

下記に H8/36087F と E8a の接続例を示します。プルアップ及びプルダウンの抵抗値は参考値ですので、貴社システムにてご評価頂けるようお願い申し上げます。

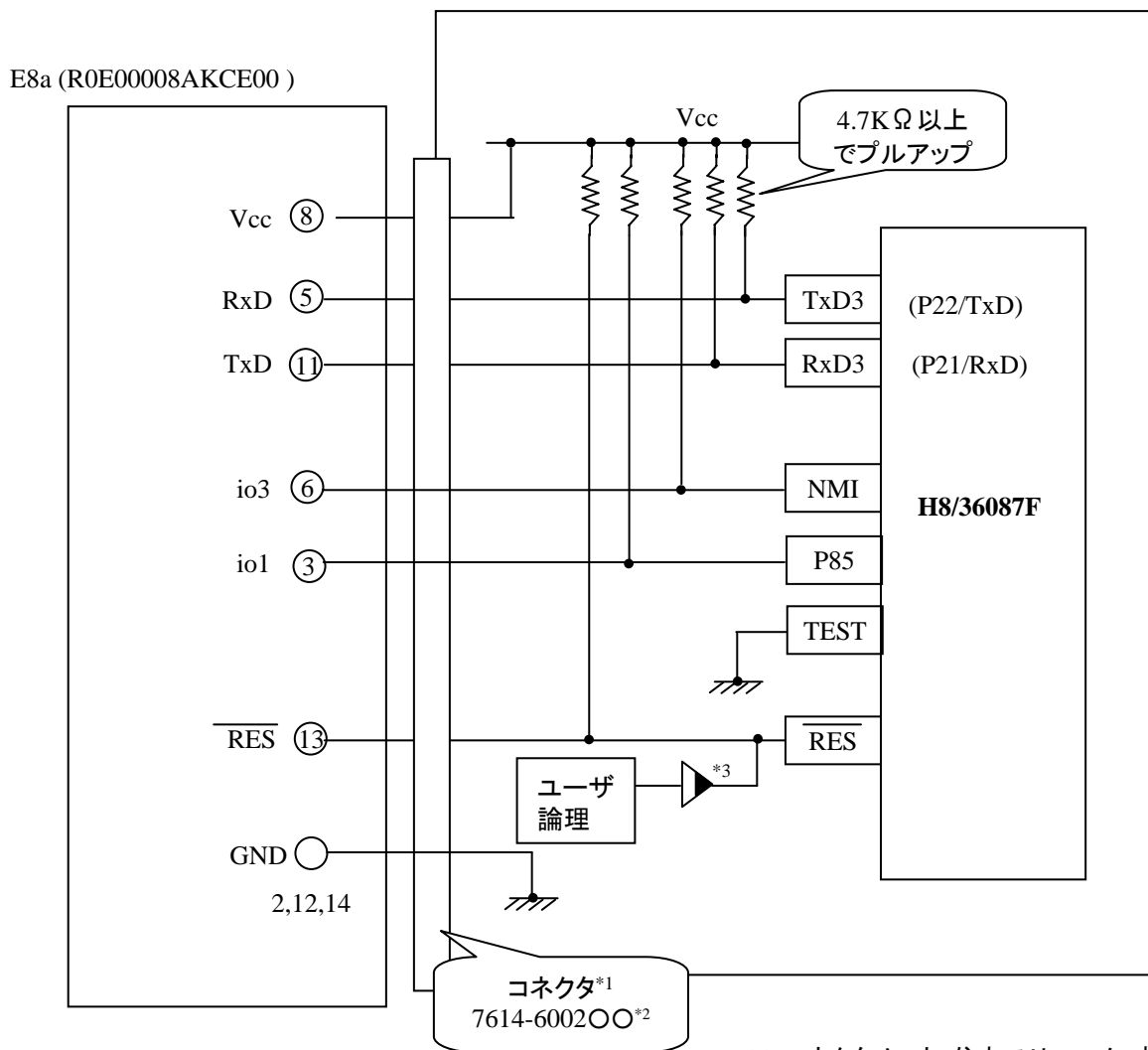
尚、本接続例は机上で確認しておりますが、貴社システムにて評価し、貴社の責任において適用可否を判断してください。弊社は、適用可否に対する責を負いませんので予めご了承ください。

**※フラッシュ開発ツールキットをE8aと組み合わせてフラッシュプログラマとして使用するための接続例です。**

E8aをデバッグとして使用する場合の接続例は、各マイコン用に用意されたE8aエミュレータユーザズマニュアル別冊記載の接続例を参照ください。

E8aエミュレータ ユーザズマニュアル別冊は以下のURLからダウンロードできます。

<http://japan.renesas.com/e8a>



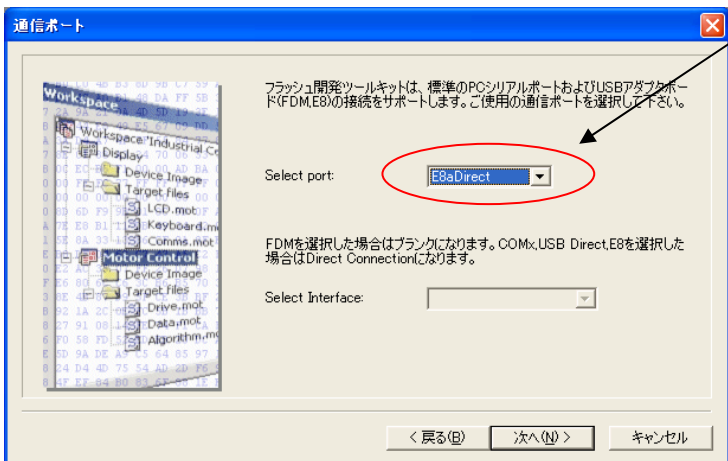
\*1:コネクタメーカー:住友スリーエム (株)

\*2:〇〇は、メッキ仕様を示します。

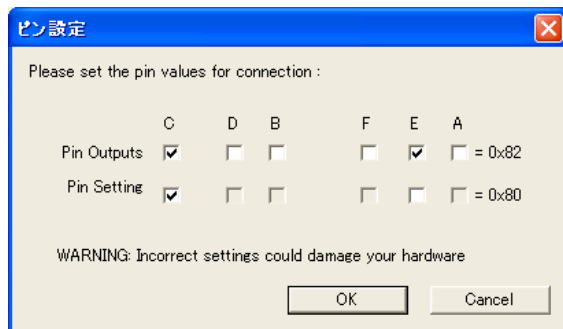
\*3:オープンコレクタバッファ

(ブートモード、E8a使用時)  
フラッシュ開発ツールキット 設定

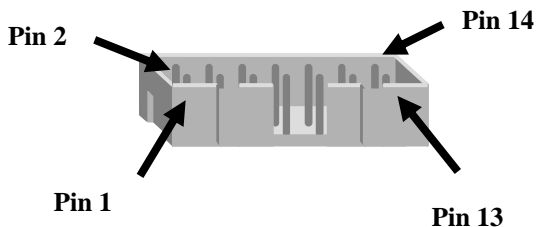
『E8aDirect』を選択



Pin Setting



E8a のコネクタについて



ピン番号	E8a端子名	フラッシュ開発ツールキットピン設定
1	io0 / CLK	D
2	GND	-
3	io1	C
4	io2	A
5	RxD (ユーザ側 TxD)	-
6	io3	E
7	Io4/SIO	B
8	UVcc	-
9	UVcc2	-
10	Io6	F
11	TxD (ユーザ側 RxD)	-
12	GND	-
13	/RES	-
14	GND	-

※  
(1) 2,8,12,13,14 の端子は必ず接続してください。  
(2) 使用しないピンは、NC (Non Connect)としてください。